

薬害肝炎被害者実態調査結果中間報告

2010年2月8日

薬害肝炎の検証及び再発防止に関する研究班

分担研究者 片平湧彦（東洋大学）

研究協力者 山本由美子（東京大学大学院）

本報告は、2010年1月6日迄に回収した患者844名、遺族52名についての単純集計をもとにした中間報告である。まず、調査に多大なご協力をいただいた被害者・弁護士の方々に厚く御礼申し上げます。

調査の概要

■調査目的

薬害C型肝炎感染被害者が受けた身体的・精神的・経済的・社会的被害の実態と、被害者の要望等を明らかにする。

■方法の選択と手順

研究者と当事者が共同で行う方式である当事者参加型リサーチ法を採用した。手順として、まず、過去に明らかにされていない薬害C型肝炎感染被害者の困難やそれに関連する心理状況について当事者（患者・遺族それぞれ）にインタビューを行い、被害実態や心理状況の概要を把握した。その分布や広がりを明らかにするために、インタビューをもとに作成した調査票を用いて、配票調査を行った。

■調査対象と方法

調査対象は、下記「覚書」を交わした10月5日までに訴訟の和解が成立した1,205名とした。

- ・配布 患者1128名、遺族69名
- ・回収 2010年1月6日時点で、患者（含代筆）845名（回収率74.9%）、遺族52名（回収率75.3%）
- ・集計数 患者844名（患者死亡のため1名分除外）、遺族52名

■調査期間

2009年8月下旬よりインタビュー調査を開始し、インタビューをもとに調査票を作成。2009年11月20日以降、被害者の担当弁護士を通じての託送調査を行った。回答締切は、当初は2009年12月20日としたが、締切後も回収がされたため、2010年1月31日を回収の最終締め切りとした。

■倫理的配慮

本調査は、「日本社会福祉学会研究倫理指針」（2004年10月10日施行）に従い、東洋大学大学院福祉社会デザイン研究科研究等倫理委員会の承認を得て行った。調査における配慮として、まず、薬害肝炎全国原告団・弁護団に対し、調査・研究目的及び内容に関する説明とその協力依頼を文書及び口頭にて行い、10月5日付で「覚書」を交わし、この「覚書」に従って調査研究を実施した。また調査対象者に対しては、調査協力に同意しない場合は記入しなくて良いこと、そのことで対象者に不利益が生じないこと、記入した後でも、協力を撤回できること、調査の手順と担当者を詳しく記載し、調査結果から個人が同定されることは決してないこと、調査により得られたデータは本研究以外の目的に使用することがないこと、調査票及び得られたデータは、最低5年は保存し、その後、研究が完了し不要になった時には速やかに廃棄することを約束した。

覚 書

薬害肝炎全国原告団及び同弁護団（以下、全国原告団・弁護団という）と薬害肝炎の検証及び再発防止に関する研究班（以下、研究班という）は、平成21年度において同研究班が実施する別紙記載の薬害C型肝炎被害実態・被害者ニーズ調査（以下、本調査という）に関し、本覚書を作成する。

1. 全国原告団・弁護団は、本調査に協力する。
2. 研究班は、次の点を確認する。
 - ① 本調査協力者に関する個人情報保護を厳守すること
 - ② 本調査により得られた一切のデータ及びその分析結果（以下、本件調査データという）を使用して他の肝炎患者等との比較を行わないこと
 - ③ 本件調査データは本調査報告書作成目的のみに使用すること
 - ④ 研究班を構成する研究者が、前項の目的以外のために本件調査データの使用を希望する場合は、当該研究者より全国原告団・弁護団に対して、事前にその内容を示して承認を得ること

平成21年10月5日

薬害肝炎全国原告団 代表 山口 美智子 印

薬害肝炎全国弁護団 代表 鈴木 利 廣 印

薬害肝炎の検証及び再発防止に関する研究班 （平成21年度厚生労働科学研究費補助金）

主任研究者 堀 内 龍 也 印

同研究班 分担研究者（被害実態調査担当）

片 平 洌 彦 印

研究協力者 山本 由美子 印

1. 患者調査結果

【表 1】属性

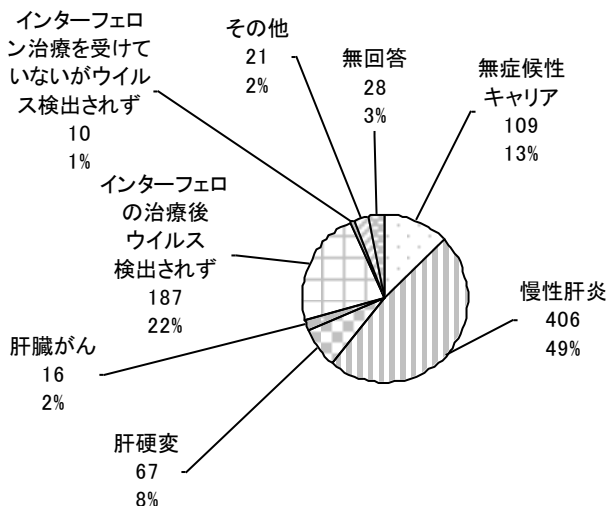
	回答数合計	件数	割合 (%)
回答者属性	832		
本人		781	93.9
代筆		51	6.1
代筆者続柄	51		
配偶者		11	21.6
親		22	43.1
兄弟姉妹		2	3.9
子		16	31.4
その他		0	0.0
性別	840		
男性		169	20.1
女性		671	79.9
患者年齢 (平均 53.7歳)	840 平均 53.7歳		
20歳未満		1	0.1
20～30歳未満		63	7.5
30～40歳未満		29	3.5
40～50歳未満		185	22.0
50～60歳未満		320	38.1
60～70歳未満		155	18.5
70～80歳未満		64	7.6
80歳以上		23	2.7
職業	831		
常勤		160	19.3
パート・アルバイト		150	18.1
自営業		79	9.5
家事従業・家事手伝い		33	4.0
専業主婦		243	29.2
学生		10	1.2
無職		144	17.3
その他		12	1.4

無回答は除外

■身体的被害

現在の肝炎の病状の進行度、または病期について医師から何といわれているかを【図 1】に示す項目から回答するようたずねた (質問紙 問 2-9)。

【図 1】現在の病期 N=844



半数が慢性肝炎、無症候性キャリアが 13% で、肝硬変・肝臓んに進行した人が計 10% である。一方、「ウイルスが検出されず」が計 197 人 (23%) で、うち 187 人 (22%) が、「インターフェロンの治療後」であることが注目される。治療法の確立と医療費の助成が急がれる。

現在の肝炎の症状について、「何らかの症状がある」「無症状である」の2件法でたずねた【表2】（質問紙問2-17）。さらに、「何らかの症状がある」と回答した人のみ、【表3】に示す身体症状の頻度について、なし、時々あり、いつもありの3件法でたずねた。さらに症状が時々あり、いつもありと答えた人のみ、その苦痛度について苦痛でない、多少苦痛だ、非常に苦痛だの3件法でたずねた。半数以上が何らかの症状があると回答し、その代表的な症状として、「全身倦怠感」「疲れやすい」があげられ、その苦痛度を訴える割合も高かった。【図4】に示す、感染後の経験に多くあげられた「家では横たわりがちである」「仕事を一度にできない」「起床がづらい」「体調管理のために予定をキャンセルする」などは、これらの症状に関連し、また、精神健康に何らかの影響を与えているものと考えられるため、今後それらの関連性について検討を行う。

■社会的被害

【図4】に示した項目のうち、「人と話すときは病気のことについてふれないようにしている」「無理して元気なふりをする」などは、社会的不利益を回避するための何らかの自主規制と思われる。6割以上の回答者がこれらの経験をしていると答えており、C型肝炎感染による社会的被害の特徴と考えられる。

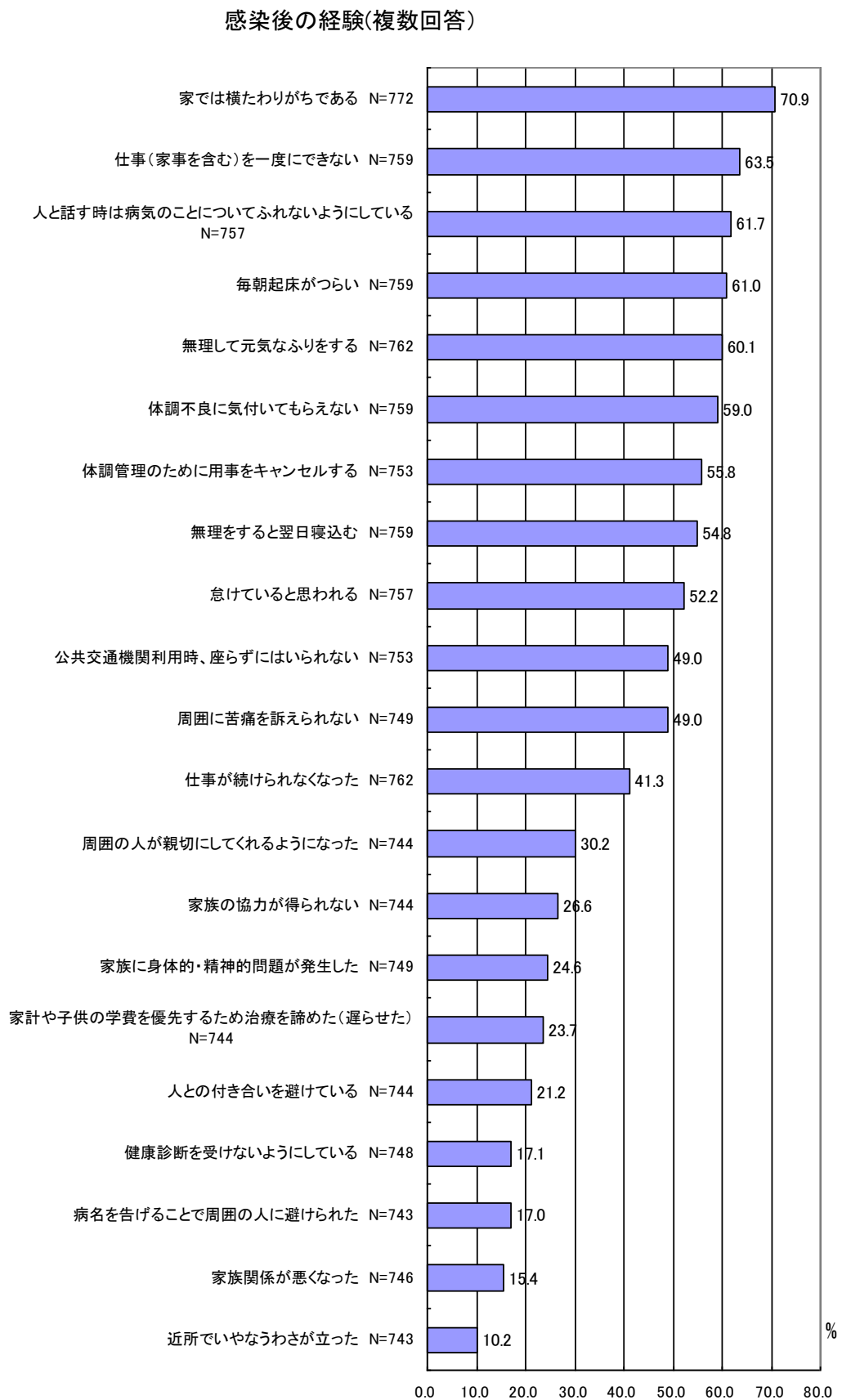
【表2】肝炎の症状の有無

	N=805 件数 割合(%)	
何らかの症状がある	453	56.3
無症状である	352	43.7
無回答は除外		

【表3】身体症状の内容とその苦痛度

全体 N= 446	なし		時々あり		いつもあり		苦痛でない		多少苦痛だ		非常に苦痛だ	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
全身倦怠感	N=446	119 26.7	222 49.8	105 23.5	N=320	23 7.2	205 64.1	92 28.8				
吐き気	N=446	336 75.3	102 22.9	8 1.8	N=105	8 7.6	88 83.8	9 8.6				
嘔吐	N=446	398 89.2	44 9.9	4 0.9	N=46	3 6.5	31 67.4	12 26.1				
発熱	N=446	331 74.2	95 21.3	20 4.5	N=112	9 8.0	72 64.3	31 27.7				
疲れやすい	N=446	29 6.5	228 51.1	189 42.4	N=398	22 5.5	229 57.5	147 36.9				
腹痛	N=446	337 75.6	93 20.9	16 3.6	N=104	6 5.8	74 71.2	24 23.1				
おなかが張る	N=446	281 63.0	121 27.1	44 9.9	N=158	20 12.7	105 66.5	33 20.9				
食欲不振	N=446	277 62.1	138 30.9	31 7.0	N=165	29 17.6	110 66.7	26 15.8				
皮膚のかゆみ	N=446	184 41.3	159 35.7	103 23.1	N=252	19 7.5	139 55.2	94 37.3				
黄疸	N=446	428 96.0	11 2.5	7 1.6	N=15	3 20.0	10 66.7	2 13.3				
その他	N=446	392 87.9	21 4.7	33 7.4	N=53	0 0.0	14 26.4	39 73.6				
無回答は除外												

【図4】感染後の経験（問3-9、複数回答）

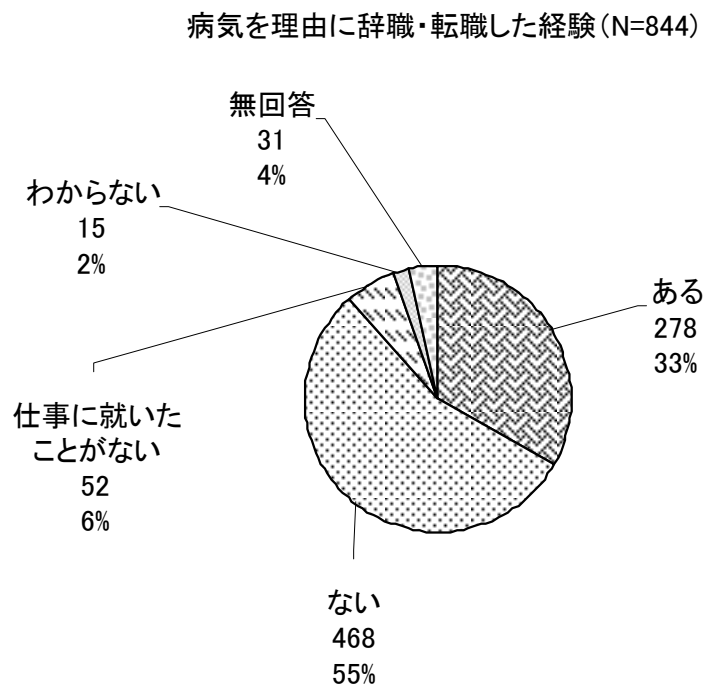


■精神的被害 集計中

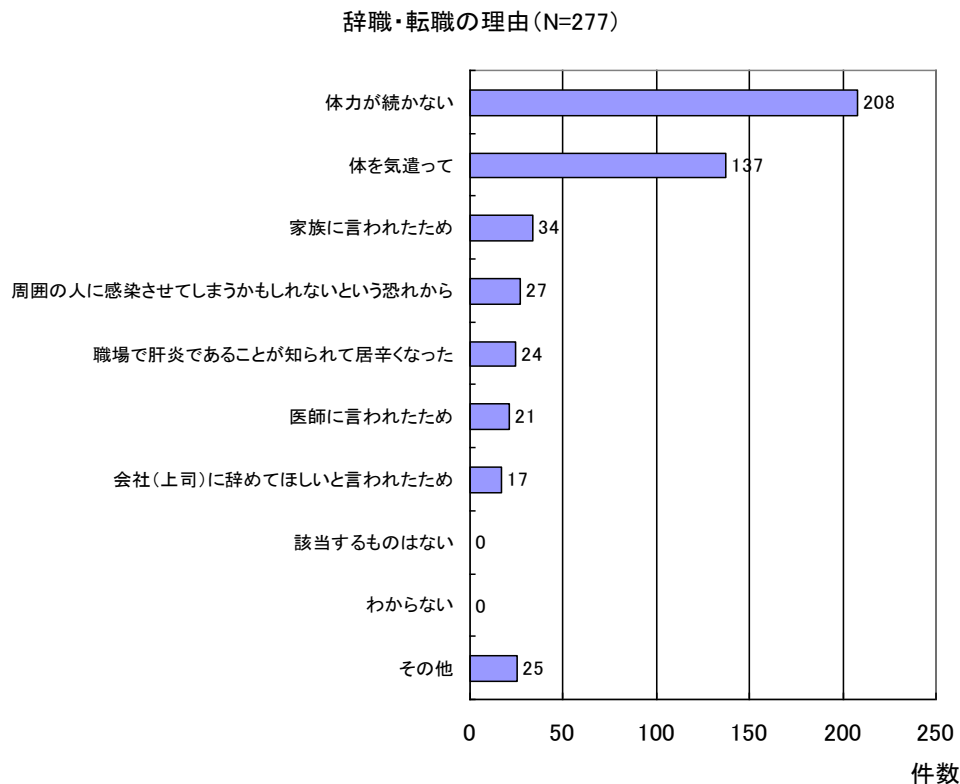
■経済的被害

病気を理由に辞職または転職した経験があると答えた人【図5】にその理由を聞いた結果が【図6】である。【図2】～【図4】で示したような肝炎という疾患に伴う症状により、体力が続かず退職や転職を余儀なくされ、収入が減る一方、【図7】のように医療費による経済的負担も少なくなき、それらが【図8】に示すように、治療費や家族への負担が日常生活上の大きな不安となっている可能性がうかがえた。

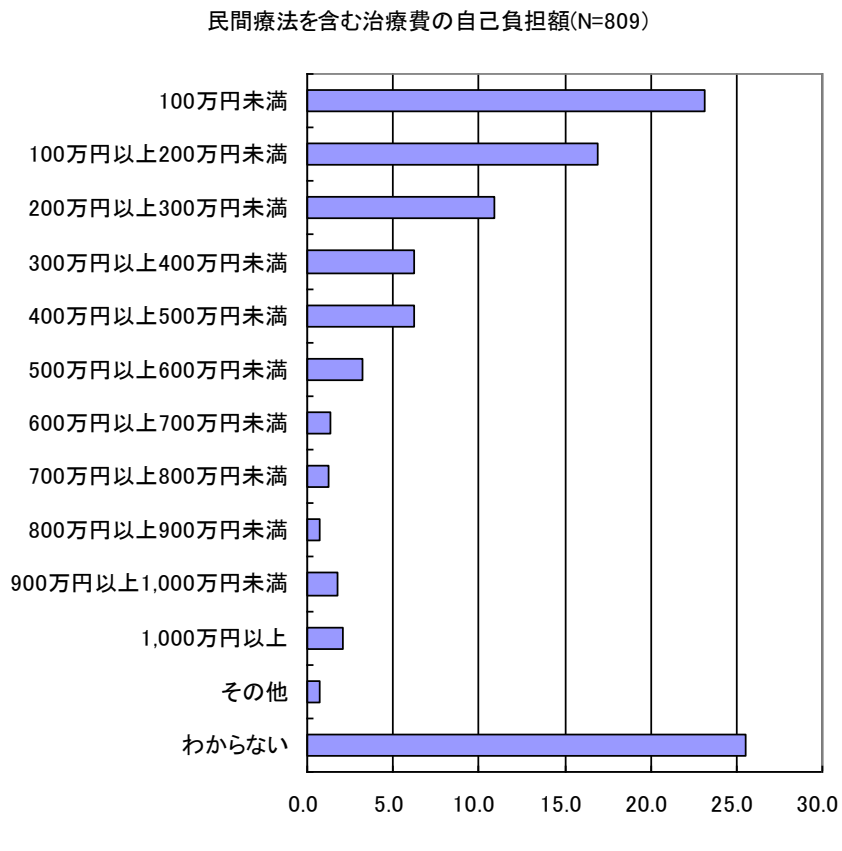
【図5】病気を理由に、収入を伴う仕事を辞職または転職した経験をたずねた（問3－8）



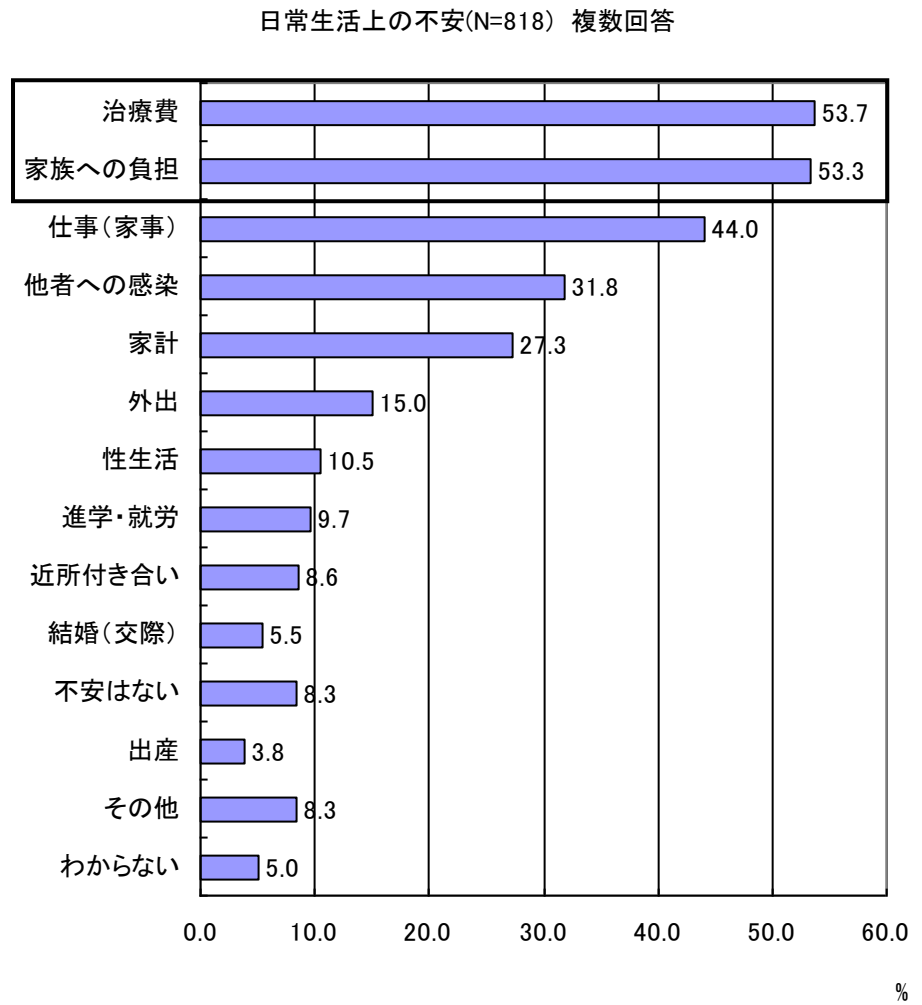
【図6】 辞職・転職経験があると答えた回答者にその理由をたずねた（問3-8-1）。



【図7】 診断確定当時から現在までの、民間療法を含む自己負担額をたずねた（問2-15）。



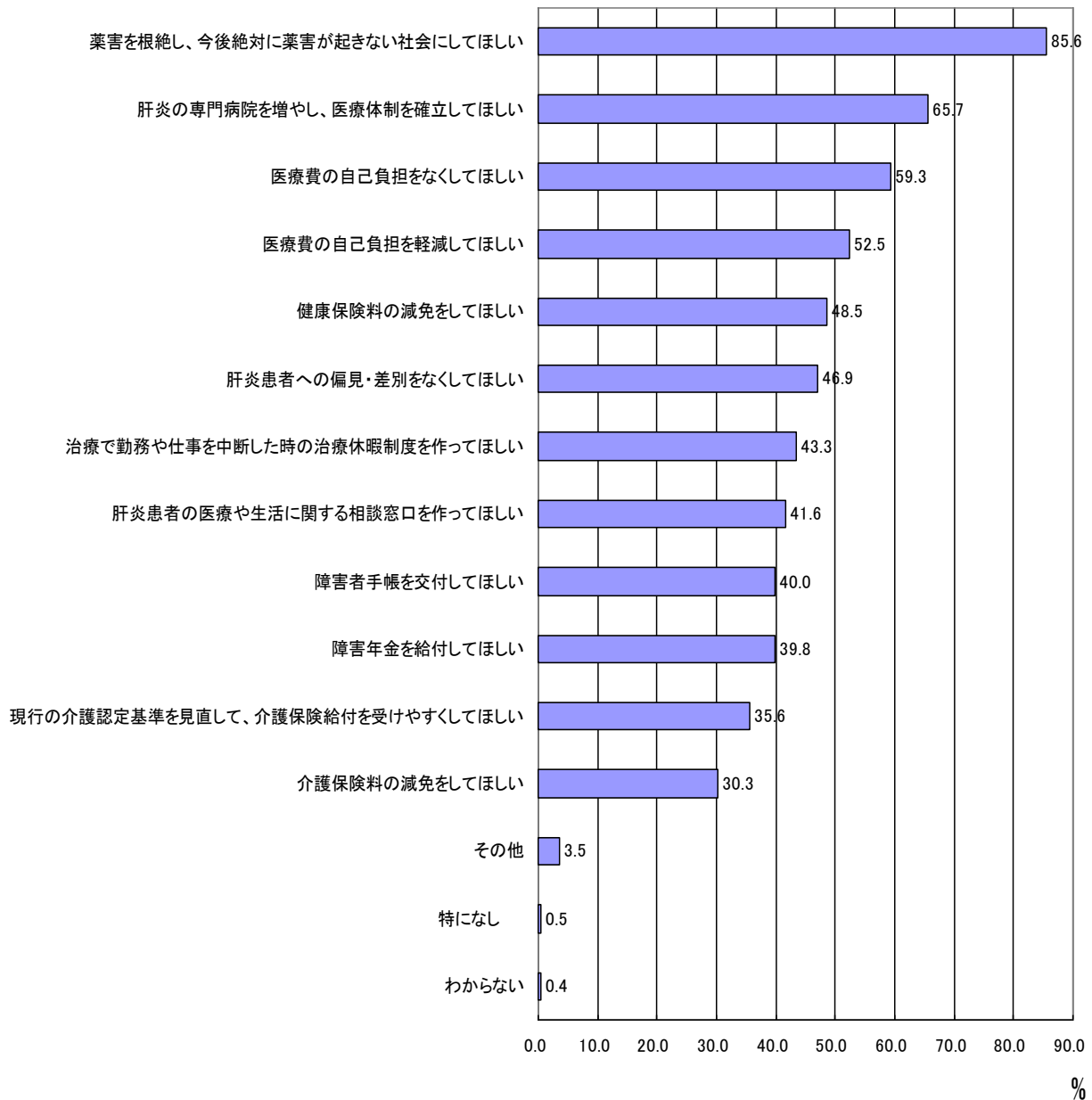
【図8】日常生活上の不安についてたずねた（問3－4）。



■恒久対策

【図9】肝炎患者の今後の医療や生活を保障する恒久対策等として、どのようなことを望んでいますかとたずねた（問6-1）。「薬害根絶」がトップで、以下、医療、福祉、偏見・差別の解消等種々の要望が回答されている。

要望(N=831) 複数回答



2. 遺族調査結果

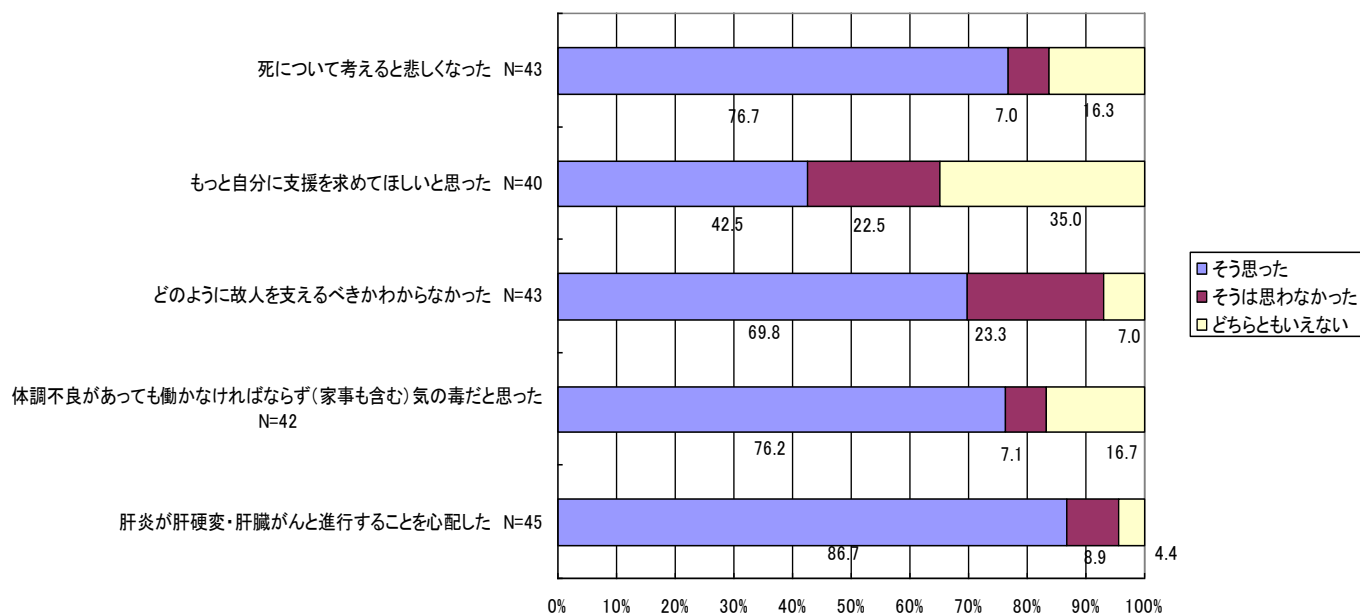
【表1】属性

	回答数合計	件数	割合(%)
患者との関係	52		
夫		12	23.1
妻		20	38.5
父親		1	1.9
母親		0	0.0
子供		16	30.8
兄弟姉妹		2	3.8
嫁		1	1.9
婿		0	0.0
義父		0	0.0
義母		0	0.0
その他		0	0.0
性別	52		
男性		23	44.2
女性		29	55.8
年齢（平均 61.9歳）	52		
40歳未満		2	3.8
40～50歳未満		8	15.4
50～60歳未満		12	23.1
60～70歳未満		16	30.8
70～80歳未満		13	25.0
80歳以上		1	1.9
無回答は除外			

■精神的被害

【図1】故人が闘病している時の、回答者のお気持ちをたずねた（問3-3）

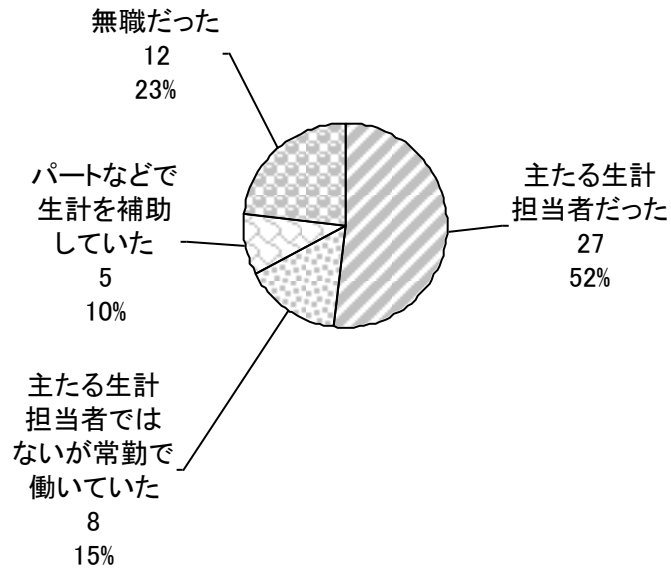
故人闘病時の家族の気持ち



故人の生計上の役割 N=52

■経済的被害

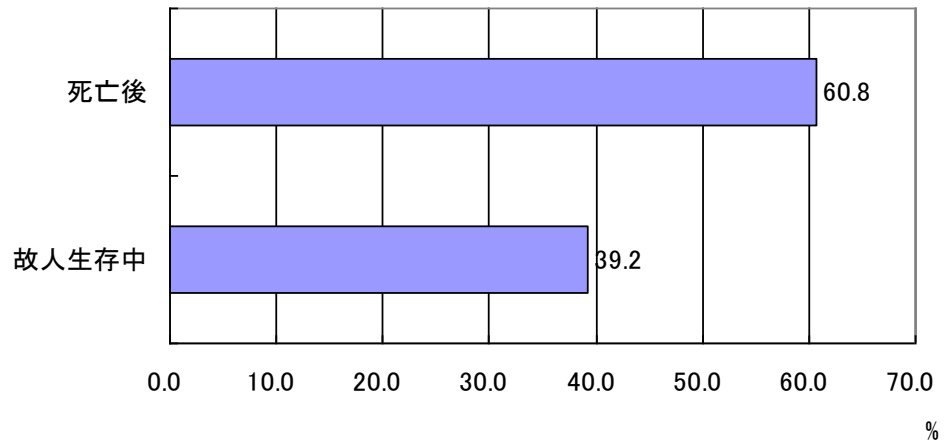
【図2】 故人が主たる生計担当者であったかをたずねた(問2-5)。過半数が「主たる生計担当者だった」との回答である。



■原因告知の遅れ

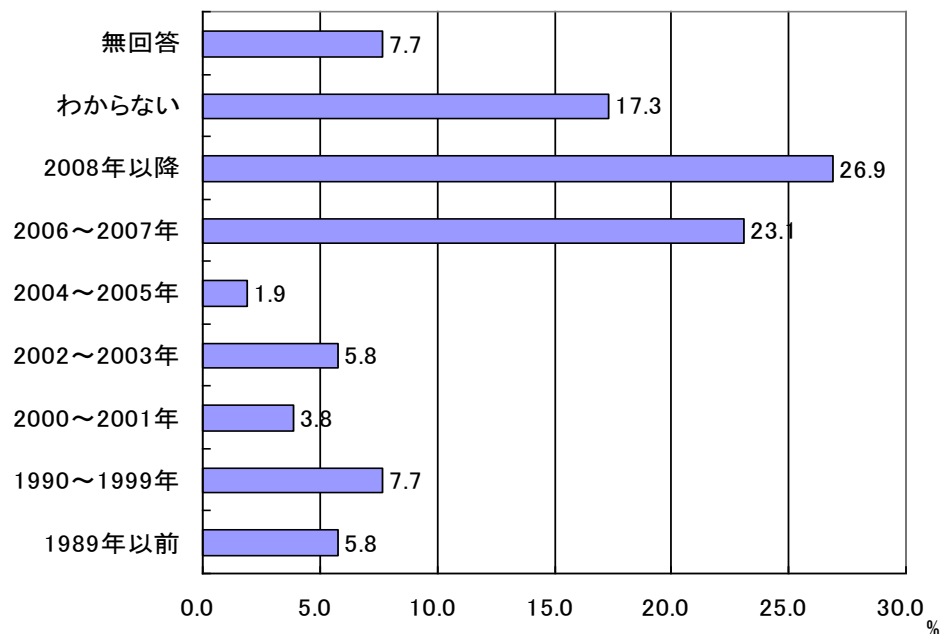
【図3】 故人の肝炎感染原因が薬害であったのを知った時期をたずねた(問7-1)。6割が「死亡後」である。

肝炎感染原因が薬害であることを知った時期 N=51



【図4】 訴訟が準備され、提訴された2002年以降が6割近くに及んでいる。原因告知の遅れが示されていると言える。

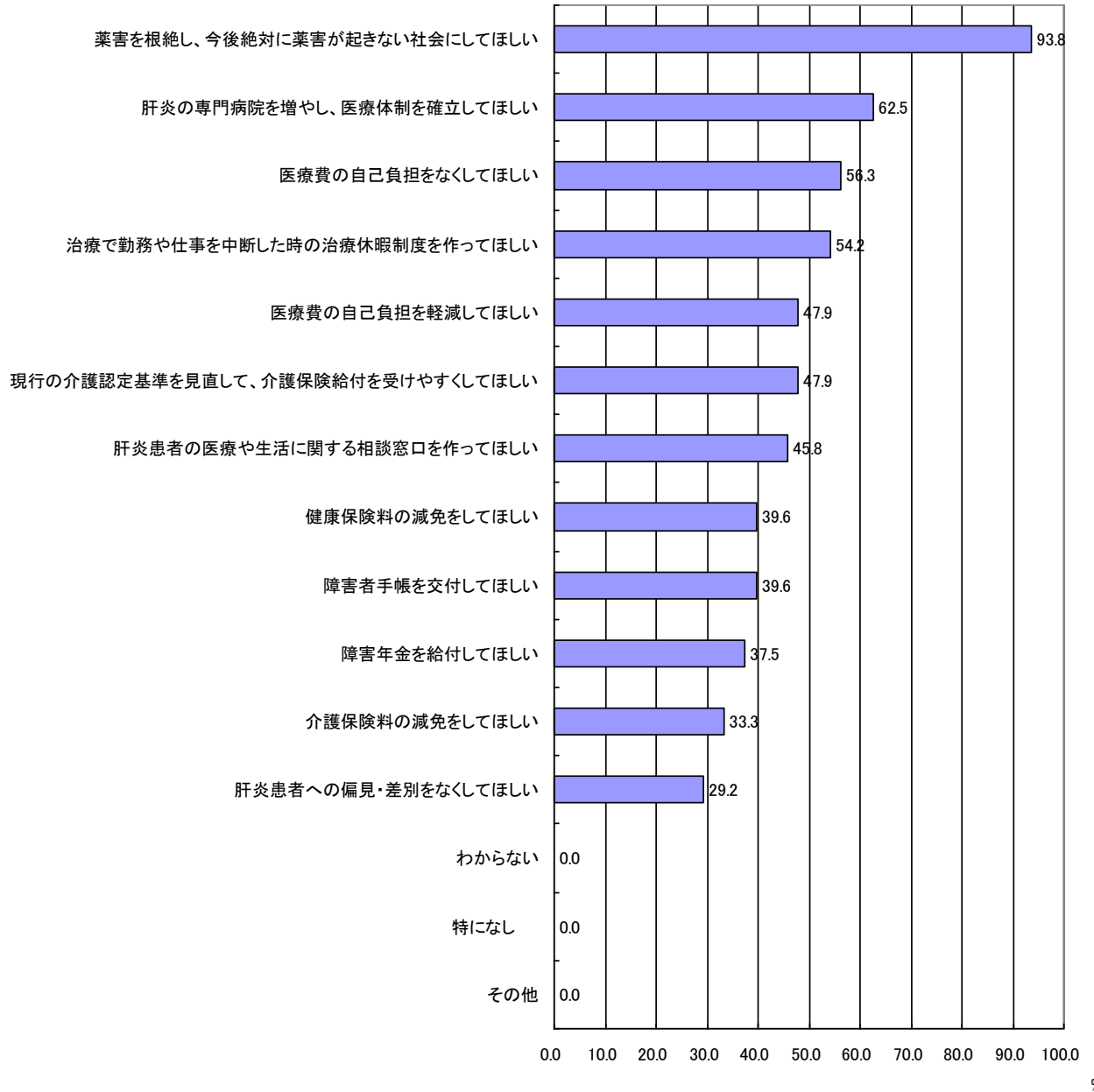
肝炎感染原因が薬害であることを知った時期 N=52



■恒久対策

【図 5】患者本人と同様、肝炎患者の今後の医療や生活を保障する恒久対策等として、どのようなことを望んでいますかとたずねた（問7-2）。患者本人と同様の結果が示されている。

遺族の要望 N=48 複数回答



1. 調査の対象になっている患者様（感染された方）について

問1-1 このアンケートにお答えいただいているのは、患者様（感染された方）ご本人ですか

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=832
はい	781	92.5	93.9
いいえ（代筆）	51	6.0	6.1
無回答	12	1.4	—
全 体	844	100.0	100.0

【問1-1で「いいえ」と回答した人のみ】

問1-1-1 患者様との続柄を教えてください

	件数	割合 N=51	割合 (除無回答) N=51
配偶者	11	21.6	21.6
親	22	43.1	43.1
兄弟姉妹	2	3.9	3.9
子	16	31.4	31.4
その他	0	0.0	0.0
無回答	0	0.0	—
全 体	51	100.0	100.0

問1-2 性別をお知らせください

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=840
男性	169	20.0	20.1
女性	671	79.5	79.9
無回答	4	0.5	—
全 体	844	100.0	100.0

問1-3 年齢

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=840
20歳未満	1	0.1	0.1
20～30歳未満	63	7.5	7.5
30～40歳未満	29	3.4	3.5
40～50歳未満	185	21.9	22.0
50～60歳未満	320	37.9	38.1
60～70歳未満	155	18.4	18.5
70～80歳未満	64	7.6	7.6
80歳以上	23	2.7	2.7
無回答	4	0.5	—
全 体	844	100.0	100.0
平 均	N=840	53.7歳	

問1-4 現在のお住まいのある都道府県名を記入してください

	件数	割合	割合
		N=844	(除無回答) N=836
北海道	25	3.0	3.0
青森県	13	1.5	1.6
岩手県	2	0.2	0.2
宮城県	31	3.7	3.7
秋田県	11	1.3	1.3
山形県	10	1.2	1.2
福島県	19	2.3	2.3
茨城県	18	2.1	2.2
栃木県	6	0.7	0.7
群馬県	11	1.3	1.3
埼玉県	31	3.7	3.7
千葉県	31	3.7	3.7
東京都	47	5.6	5.6
神奈川県	21	2.5	2.5
新潟県	3	0.4	0.4
富山県	8	0.9	1.0
石川県	2	0.2	0.2
福井県	4	0.5	0.5
山梨県	9	1.1	1.1
長野県	21	2.5	2.5
岐阜県	10	1.2	1.2
静岡県	25	3.0	3.0
愛知県	42	5.0	5.0
三重県	7	0.8	0.8
滋賀県	3	0.4	0.4
京都府	12	1.4	1.4
大阪府	66	7.8	7.9
兵庫県	44	5.2	5.3
奈良県	15	1.8	1.8
和歌山県	7	0.8	0.8
鳥取県	4	0.5	0.5
島根県	8	0.9	1.0
岡山県	24	2.8	2.9
広島県	42	5.0	5.0
山口県	13	1.5	1.6
徳島県	3	0.4	0.4
香川県	13	1.5	1.6
愛媛県	22	2.6	2.6
高知県	7	0.8	0.8
福岡県	55	6.5	6.6
佐賀県	11	1.3	1.3
長崎県	15	1.8	1.8
熊本県	19	2.3	2.3
大分県	13	1.5	1.6
宮崎県	17	2.0	2.0
鹿児島県	5	0.6	0.6
沖縄県	11	1.3	1.3
無回答	8	0.9	—
全 体	844	100.0	100.0

問1-5 職業をお知らせください

	件数	割合	割合
		N=844	(除無回答) N=831
常勤	160	19.0	19.3
パート・アルバイト	150	17.8	18.1
自営業	79	9.4	9.5
家事従業・家事手伝い	33	3.9	4.0
専業主婦	243	28.8	29.2
学生	10	1.2	1.2
無職	144	17.1	17.3
その他	12	1.4	1.4
無回答	13	1.5	—
全 体	844	100.0	100.0

問1-6 現在どなたかと同居していらっしゃいますか(複数回答)

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=832
同居人なし	58	6.9	7.0
配偶者	607	71.9	73.0
子供	452	53.6	54.3
親(夫または妻の親も含む)	214	25.4	25.7
兄弟姉妹	28	3.3	3.4
その他	31	3.7	3.7
無回答	12	1.4	-
全 体	1,402	-	-

問1-7 現在の経済的暮らし向きはいかがですか

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=826
十分ゆとりがある	11	1.3	1.3
まあまあゆとりがある	296	35.1	35.8
あまりゆとりがない	406	48.1	49.2
きつい	113	13.4	13.7
無回答	18	2.1	-
全 体	844	100.0	100.0

問1-8 肝炎感染の原因となった製剤は、次のどれですか

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=830
フィブリノゲン製剤	774	91.7	93.3
第IX因子製剤	53	6.3	6.4
その他	3	0.4	0.4
無回答	14	1.7	-
全 体	844	100.0	100.0

2. 肝炎の状態や治療について

問2-1 肝炎感染の原因となった、フィブリノゲン製剤あるいは第Ⅸ因子製剤の投与を受けた理由は何によるものでしたか

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=831
外科的手術	236	28.0	28.4
出産時の出血	524	62.1	63.1
その他	66	7.8	7.9
答えたくない	5	0.6	0.6
無回答	13	1.5	—
全 体	844	100.0	100.0

【問2-1で「出産時の出血」と回答した人のみ】

問2-1-2 出血の原因につき、医師の説明はありましたか

	件数	割合 N=524	割合 (除無回答) N=484
あった	225	42.9	46.5
なかった	151	28.8	31.2
覚えていない	110	21.0	22.7
無回答	40	7.6	—
全 体	526	—	—

【問2-1で「出産時の出血」と回答した人のみ】

問2-1-3 出産の前に陣痛促進剤を使用しましたか

	件数	割合 N=524	割合 (除無回答) N=499
使用していた	160	30.5	32.1
使用した疑いがある	14	2.7	2.8
使用していない	219	41.8	43.9
わからない	108	20.6	21.6
無回答	25	4.8	—
全 体	526	—	—

【問2-1-3で「使用していた」と回答した人のみ】

問2-1-3-1 誰から聞きましたか(複数回答)

	件数	割合 N=160	割合 (除無回答) N=148
医師から	111	69.4	75.0
看護師から	33	20.6	22.3
その他	7	4.4	4.7
無回答	12	7.5	—
全 体	163	—	—

問2-2 肝炎感染の原因となった、フィブリノゲン製剤あるいは第Ⅸ因子製剤の投与を受けたのはいつのことですか

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=832
1968年以前	13	1.5	1.6
1969～1974年	37	4.4	4.4
1975～1979年	69	8.2	8.3
1980～1984年	141	16.7	16.9
1985～1989年	530	62.8	63.7
1990～1994年	31	3.7	3.7
1995年以降	0	0.0	0.0
不明	11	1.3	1.3
無回答	12	1.4	—
全 体	844	100.0	100.0

問2-2 肝炎感染の原因となった、フィブリノゲン製剤あるいは第IX因子製剤の投与を受けた当時の年齢

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=821
0歳	53	6.3	6.5
10歳未満	28	3.3	3.4
10～20歳未満	20	2.4	2.4
20～30歳未満	325	38.5	39.6
30～40歳未満	269	31.9	32.8
40～50歳未満	69	8.2	8.4
50～60歳未満	46	5.5	5.6
60歳以上	11	1.3	1.3
無回答	23	2.7	—
全 体	844	100.0	100.0
平 均	N=821	29.3歳	

問2-3 最初に肝炎と診断されたのはいつのことですか

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=824
1968年以前	3	0.4	0.4
1969～1974年	9	1.1	1.1
1975～1979年	24	2.8	2.9
1980～1984年	65	7.7	7.9
1985～1989年	387	45.9	47.0
1990～1994年	102	12.1	12.4
1995～1999年	62	7.3	7.5
2000～2004年	78	9.2	9.5
2005年以降	41	4.9	5.0
不明	53	6.3	6.4
無回答	20	2.4	—
全 体	844	100.0	100.0

問2-3 最初に肝炎と診断された当時の年齢

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=771
0歳	4	0.5	0.5
10歳未満	16	1.9	2.1
10～20歳未満	41	4.9	5.3
20～30歳未満	235	27.8	30.5
30～40歳未満	249	29.5	32.3
40～50歳未満	121	14.3	15.7
50～60歳未満	76	9.0	9.9
60歳以上	29	3.4	3.8
無回答	73	8.6	—
全 体	844	100.0	100.0
平 均	N=771	34.5歳	

問2-3-1 その時の診断名は以下のうちどれですか

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=829
肝炎	91	10.8	11.0
血清肝炎	40	4.7	4.8
輸血後肝炎	88	10.4	10.6
非A非B型肝炎	256	30.3	30.9
C型肝炎	321	38.0	38.7
その他	6	0.7	0.7
覚えていない	10	1.2	1.2
わからない(答えられない)	17	2.0	2.1
無回答	15	1.8	—
全 体	844	100.0	100.0

問2-4 肝炎と診断されたのは何がきっかけでしたか

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=815
体調不良で受診した時の検査結果	259	30.7	31.8
出産直後の検査結果	168	19.9	20.6
献血時の検査	31	3.7	3.8
職場の健康診断の結果	50	5.9	6.1
その他	294	34.8	36.1
覚えてない	13	1.5	1.6
無回答	29	3.4	—
全 体	844	100.0	100.0

問2-5 肝炎と診断された時の身体的症状であてはまるものを教えてください（複数回答）

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=812
全身倦怠感	498	59.0	61.3
吐き気	163	19.3	20.1
嘔吐	84	10.0	10.3
発熱	179	21.2	22.0
疲れやすい	439	52.0	54.1
腹痛	49	5.8	6.0
お腹が張る	67	7.9	8.3
食欲不振	292	34.6	36.0
皮膚のかゆみ	162	19.2	20.0
黄疸	310	36.7	38.2
無症状	159	18.8	19.6
その他	45	5.3	5.5
無回答	32	3.8	—
全 体	2,479	—	—

問2-6 「C型肝炎」と診断されたのはいつですか

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=806
1968年以前	1	0.1	0.1
1969～1974年	0	0.0	0.0
1975～1979年	2	0.2	0.2
1980～1984年	10	1.2	1.2
1985～1989年	143	16.9	17.7
1990～1994年	205	24.3	25.4
1995～1999年	112	13.3	13.9
2000～2004年	119	14.1	14.8
2005年以降	69	8.2	8.6
不明	145	17.2	18.0
無回答	38	4.5	—
全 体	844	100.0	100.0

問2-6 「C型肝炎」と診断された当時の年齢

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=660
0歳	1	0.1	0.2
10歳未満	13	1.5	2.0
10～20歳未満	37	4.4	5.6
20～30歳未満	94	11.1	14.2
30～40歳未満	208	24.6	31.5
40～50歳未満	162	19.2	24.5
50～60歳未満	105	12.4	15.9
60歳以上	40	4.7	6.1
無回答	184	21.8	—
全 体	844	100.0	100.0
平 均	N=660	38.9歳	

【問2-3-1で「C型肝炎」と回答した人を除く】

問2-7 C型肝炎と診断されたのは何がきっかけでしたか

	件数	割合 N=523	割合 (除無回答) N=356
体調不良で受診した時の検査結果	113	21.6	31.7
出産直後の検査結果	18	3.4	5.1
献血時の検査	11	2.1	3.1
職場の健康診断の結果	26	5.0	7.3
その他	179	34.2	50.3
非該当	9	1.7	2.5
無回答	167	31.9	—
全 体	523	100.0	100.0

【問2-3-1で「C型肝炎」と回答した人を除く】

問2-8 C型肝炎感染判明時の症状であてはまるものを教えてください(複数回答)

	件数	割合 N=523	割合 (除無回答) N=379
全身倦怠感	209	40.0	55.1
吐き気	48	9.2	12.7
嘔吐	22	4.2	5.8
発熱	56	10.7	14.8
疲れやすい	234	44.7	61.7
腹痛	18	3.4	4.7
お腹が張る	21	4.0	5.5
食欲不振	102	19.5	26.9
皮膚のかゆみ	71	13.6	18.7
黄疸	68	13.0	17.9
無症状	80	15.3	21.1
その他	10	1.9	2.6
非該当	4	0.8	1.1
無回答	144	27.5	—
全 体	1,087	—	—

問2-9 現在の肝炎の病状の進行度または病期について、医師から何といわれていますか

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=816
無症候性キャリア	109	12.9	13.4
慢性肝炎	406	48.1	49.8
肝硬変	67	7.9	8.2
肝臓がん	16	1.9	2.0
インターフェロンの治療後ウイルス検出されず	187	22.2	22.9
インターフェロン治療を受けていないがウイルス検出されず	10	1.2	1.2
その他	21	2.5	2.6
無回答	28	3.3	—
全 体	844	100.0	100.0

問2-10 これまでにどのような治療を受けていますか(複数回答)

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=770
インターフェロン	494	58.5	64.2
強力ミノファージェン	257	30.5	33.4
ウルソデスオキシコール酸(ウルソ)	291	34.5	37.8
リバビリン(レベトール、コペガスなど)	184	21.8	23.9
アミノ酸製剤(リーバクト、アミノレバンなど)	24	2.8	3.1
肝庇護薬(グリチルリチン、プロヘパール、プロルモンなど)	76	9.0	9.9
漢方薬(小柴胡湯など)	227	26.9	29.5
利尿剤	32	3.8	4.2
食道静脈瘤内視鏡治療	22	2.6	2.9
肝臓に対する治療	25	3.0	3.2
わからない	16	1.9	2.1
その他	25	3.0	3.2
経過観察のみ	75	8.9	9.7
治療も経過観察もしていない	9	1.1	1.2
無回答	74	8.8	—
全 体	1,831	—	—

【問2-10で「わからない」「経過観察のみ」「治療も経過観察もしていない」と回答した人、および無回答の人を除く】

問2-10 これまでに受けた治療の数

	件数	割合
		N=670
1	235	35.1
2	162	24.2
3	117	17.5
4	78	11.6
5	48	7.2
6	20	3.0
7	6	0.9
8	3	0.4
9	1	0.1
全 体	670	100.0
平 均	N=670	2.5

問2-11 現在どのような治療を受けていますか

	件数	割合	割合 (除無回答)
		N=844	N=643
インターフェロン	114	13.5	17.7
強力ミノファージェン	60	7.1	9.3
ウルソデスオキシコール酸(ウルソ)	173	20.5	26.9
リバビリン(レベトール、コペガスなど)	59	7.0	9.2
アミノ酸製剤(リーバクト、アミノレバンなど)	13	1.5	2.0
肝庇護薬(グリチルリチン、プロヘパール、プロルモンなど)	26	3.1	4.0
漢方薬(小柴胡湯など)	20	2.4	3.1
利尿剤	21	2.5	3.3
食道静脈瘤内視鏡治療	8	0.9	1.2
肝臓に対する治療	9	1.1	1.4
わからない	6	0.7	0.9
その他	17	2.0	2.6
経過観察のみ	285	33.8	44.3
治療も経過観察もしていない	36	4.3	5.6
無回答	201	23.8	—
全 体	1,048	—	—

【問2-11で「わからない」「経過観察のみ」「治療も経過観察もしていない」と回答した人、および無回答の人を除く】

問2-11 現在受けている治療の数

	件数	割合
		N=316
1	190	60.1
2	83	26.3
3	26	8.2
4	11	3.5
5	2	0.6
6	1	0.3
7	0	0.0
8	3	0.9
全 体	316	100.0
平 均	N=316	1.6

【問2-10または問2-11で「インターフェロン」と回答した人のみ】

問2-10-1・11-1 インターフェロン治療中に経験した(している)副作用を教えてください(複数回答)

	件数	割合 N=507	割合 (除無回答) N=503
発熱	430	84.8	85.5
頭痛	294	58.0	58.4
筋肉痛	230	45.4	45.7
全身倦怠感	402	79.3	79.9
食欲不振	296	58.4	58.8
意欲低下	280	55.2	55.7
うつ状態	173	34.1	34.4
甲状腺の異常	51	10.1	10.1
脱毛	397	78.3	78.9
皮膚のかゆみ	284	56.0	56.5
その他	133	26.2	26.4
副作用らしき症状はなかった	8	1.6	1.6
該当するものがない	1	0.2	0.2
無回答	4	0.8	—
全 体	2,983	—	—

問2-12 「特定フィブリノゲン製剤及び特定血液凝固第IX因子製剤によるC型肝炎感染被害者を救済するための給付金の支給に関する特別措置法」における、肝炎のステージを教えてください

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=785
肝硬変もしくは肝がんに罹患	73	8.6	9.3
慢性C型肝炎	565	66.9	72.0
上記以外	61	7.2	7.8
わからない	86	10.2	11.0
無回答	59	7.0	—
全 体	844	100.0	100.0

問2-13 肝炎の治療や検査のために入院した経験はありますか

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=820
入院した経験がある	652	77.3	79.5
入院したことがない	160	19.0	19.5
わからない	8	0.9	1.0
無回答	24	2.8	—
全 体	844	100.0	100.0

【問2-13で「入院した経験がある」と回答した人のみ】

問2-13-1 入院回数を教えてください

	件数	割合 N=652	割合 (除無回答) N=636
1回	262	40.2	41.2
2回	184	28.2	28.9
3回	80	12.3	12.6
4回	45	6.9	7.1
5回	29	4.4	4.6
6回以上	36	5.5	5.7
わからない	4	0.6	0.6
無回答	12	1.8	—
全 体	652	100.0	—
平 均	N=636	2.4回	—

【問2-13で「入院した経験がある」と回答した人のみ】

問2-13-2 入院期間(合計)を教えてください

	件数	割合 N=652	割合 (除無回答) N=646
1か月未満	211	32.4	32.7
1か月以上3か月未満	175	26.8	27.1
3か月以上6か月未満	132	20.2	20.4
6か月以上1年未満	84	12.9	13.0
1年以上3年未満	31	4.8	4.8
3年以上5年未満	1	0.2	0.2
5年以上	1	0.2	0.2
わからない	11	1.7	1.7
無回答	6	0.9	—
全 体	652	100.0	100.0

問2-14 現在の肝炎の状態について教えてください

GOT		10未満	10~40	40~100	100~300	300~500	500以上	不明	無回答	全体	平均
件数	C型肝炎感染判明時の値	4	60	86	51	36	94	362	151	844	436.6
	最新の値	0	427	140	19	1	0	148	109	844	36.3
割合	C型肝炎感染判明時の値	N=844	0.5	7.1	10.2	6.0	4.3	11.1	42.9	17.9	100.0
	最新の値	N=844	0.0	50.6	16.6	2.3	0.1	0.0	17.5	12.9	100.0
割合 (除無回答)	C型肝炎感染判明時の値	N=693	0.6	8.7	12.4	7.4	5.2	13.6	52.2	—	100.0
	最新の値	N=735	0.0	58.1	19.0	2.6	0.1	0.0	20.1	—	100.0

GPT		10未満	10~40	40~100	100~300	300~500	500以上	不明	無回答	全体	平均
件数	C型肝炎感染判明時の値	2	48	81	62	33	95	370	153	844	448.1
	最新の値	28	390	153	19	0	0	146	108	844	35.0
割合	C型肝炎感染判明時の値	N=844	0.2	5.7	9.6	7.3	3.9	11.3	43.8	18.1	100.0
	最新の値	N=844	3.3	46.2	18.1	2.3	0.0	0.0	17.3	12.8	100.0
割合 (除無回答)	C型肝炎感染判明時の値	N=691	0.3	6.9	11.7	9.0	4.8	13.7	53.5	—	100.0
	最新の値	N=736	3.8	53.0	20.8	2.6	0.0	0.0	19.8	—	100.0

アルブミン		4.0未満	4.0~5.0 未満	5.0~ 10.0未満	10.0~ 30.0未満	30.0~ 50.0未満	50.0以上	不明	無回答	全体	平均
件数	C型肝炎感染判明時の値	23	46	8	1	1	12	530	223	844	27.0
	最新の値	77	229	12	0	2	18	335	171	844	12.7
割合	C型肝炎感染判明時の値	N=844	2.7	5.5	0.9	0.1	0.1	1.4	62.8	26.4	100.0
	最新の値	N=844	9.1	27.1	1.4	0.0	0.2	2.1	39.7	20.3	100.0
割合 (除無回答)	C型肝炎感染判明時の値	N=621	3.7	7.4	1.3	0.2	0.2	1.9	85.3	—	100.0
	最新の値	N=673	11.4	34.0	1.8	0.0	0.3	2.7	49.8	—	100.0

総ビリルビン		0.2未満	0.2~1.0 未満	1.0~1.5 未満	1.5~2.0 未満	2.0~5.0 未満	5.0以上	不明	無回答	全体	平均
件数	C型肝炎感染判明時の値	0	58	21	4	8	23	509	221	844	14.7
	最新の値	2	289	58	11	10	1	303	170	844	1.0
割合	C型肝炎感染判明時の値	N=844	0.0	6.9	2.5	0.5	0.9	2.7	60.3	26.2	100.0
	最新の値	N=844	0.2	34.2	6.9	1.3	1.2	0.1	35.9	20.1	100.0
割合 (除無回答)	C型肝炎感染判明時の値	N=623	0.0	9.3	3.4	0.6	1.3	3.7	81.7	—	100.0
	最新の値	N=674	0.3	42.9	8.6	1.6	1.5	0.1	45.0	—	100.0

問2-15 診断確定当時から現在まで、民間療法も含めていくら位自己負担をしましたか

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=809
100万円未満	187	22.2	23.1
100万円以上200万円未満	137	16.2	16.9
200万円以上300万円未満	88	10.4	10.9
300万円以上400万円未満	50	5.9	6.2
400万円以上500万円未満	50	5.9	6.2
500万円以上600万円未満	26	3.1	3.2
600万円以上700万円未満	11	1.3	1.4
700万円以上800万円未満	10	1.2	1.2
800万円以上900万円未満	6	0.7	0.7
900万円以上1,000万円未満	14	1.7	1.7
1,000万円以上	17	2.0	2.1
その他	6	0.7	0.7
わからない	207	24.5	25.6
無回答	35	4.1	—
全 体	844	100.0	100.0

【問2-15で「1,000万円以上」と回答した人のみ】

1,000万円以上の具体的金額

	件数	割合 N=17	割合 (除無回答) N=6
約1,100万円位	2	11.8	33.3
約1,200万円位	1	5.9	16.7
約1,300万円位	1	5.9	16.7
約1,800万円位	1	5.9	16.7
約2,000万円位	1	5.9	16.7
無回答	11	64.7	—
全 体	17	100.0	100.0
平 均	N=6	1,417万円	

問2-16 民間療法も含めて医療費の負担についてどのように感じておられますか

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=816
とても負担を感じる	402	47.6	49.3
ある程度負担を感じる	284	33.6	34.8
どちらともいえない	54	6.4	6.6
あまり負担に感じない	26	3.1	3.2
全く負担に感じない	5	0.6	0.6
その他	0	0.0	0.0
わからない	45	5.3	5.5
無回答	28	3.3	—
全 体	844	100.0	100.0

問2-17 現在の肝炎の症状について教えてください

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=805
何らかの症状がある	453	53.7	56.3
無症状である	352	41.7	43.7
無回答	39	4.6	—
全 体	844	100.0	100.0

【問2-17で「何らかの症状がある」と回答した人のみ】

問2-17-1 症状の頻度

		なし	時々あり	いつもあり	無回答	全体	合計	加重平均
		(0)	(1)	(2)				
件数	全身倦怠感	119	222	105	7	453	432	1.0
	吐き気	336	102	8	7	453	118	0.3
	嘔吐	398	44	4	7	453	52	0.1
	発熱	331	95	20	7	453	135	0.3
	疲れやすい	29	228	189	7	453	606	1.4
	腹痛	337	93	16	7	453	125	0.3
	おなかが張る	281	121	44	7	453	209	0.5
	食欲不振	277	138	31	7	453	200	0.4
	皮膚のかゆみ	184	159	103	7	453	365	0.8
	黄疸	428	11	7	7	453	25	0.1
	その他	392	21	33	7	453	87	0.2
	割合	全身倦怠感	N=453	26.3	49.0	23.2	1.5	100.0
吐き気		N=453	74.2	22.5	1.8	1.5	100.0	
嘔吐		N=453	87.9	9.7	0.9	1.5	100.0	
発熱		N=453	73.1	21.0	4.4	1.5	100.0	
疲れやすい		N=453	6.4	50.3	41.7	1.5	100.0	
腹痛		N=453	74.4	20.5	3.5	1.5	100.0	
おなかが張る		N=453	62.0	26.7	9.7	1.5	100.0	
食欲不振		N=453	61.1	30.5	6.8	1.5	100.0	
皮膚のかゆみ		N=453	40.6	35.1	22.7	1.5	100.0	
黄疸		N=453	94.5	2.4	1.5	1.5	100.0	
その他		N=453	86.5	4.6	7.3	1.5	100.0	
割合 (除無回答)		全身倦怠感	N=446	26.7	49.8	23.5	—	100.0
	吐き気	N=446	75.3	22.9	1.8	—	100.0	
	嘔吐	N=446	89.2	9.9	0.9	—	100.0	
	発熱	N=446	74.2	21.3	4.5	—	100.0	
	疲れやすい	N=446	6.5	51.1	42.4	—	100.0	
	腹痛	N=446	75.6	20.9	3.6	—	100.0	
	おなかが張る	N=446	63.0	27.1	9.9	—	100.0	
	食欲不振	N=446	62.1	30.9	7.0	—	100.0	
	皮膚のかゆみ	N=446	41.3	35.7	23.1	—	100.0	
	黄疸	N=446	96.0	2.5	1.6	—	100.0	
	その他	N=446	87.9	4.7	7.4	—	100.0	

【問2-17-1で症状が「時々あり」または「いつもあり」と回答した人のみ】

問2-17-1 症状の苦痛度

		苦痛でない (1)	多少苦痛だ (2)	非常に苦痛だ (3)	無回答	全体	合計	加重平均
件数	全身倦怠感	23	205	92	7	327	709	2.2
	吐き気	8	88	9	5	110	211	2.0
	嘔吐	3	31	12	2	48	101	2.2
	発熱	9	72	31	3	115	246	2.2
	疲れやすい	22	229	147	19	417	921	2.3
	腹痛	6	74	24	5	109	226	2.2
	おなかが張る	20	105	33	7	165	329	2.1
	食欲不振	29	110	26	4	169	327	2.0
	皮膚のかゆみ	19	139	94	10	262	579	2.3
	黄疸	3	10	2	3	18	29	1.9
	その他	0	14	39	1	54	145	2.7
割合	全身倦怠感	N=327	7.0	62.7	28.1	2.1	100.0	
	吐き気	N=110	7.3	80.0	8.2	4.5	100.0	
	嘔吐	N=48	6.3	64.6	25.0	4.2	100.0	
	発熱	N=115	7.8	62.6	27.0	2.6	100.0	
	疲れやすい	N=417	5.3	54.9	35.3	4.6	100.0	
	腹痛	N=109	5.5	67.9	22.0	4.6	100.0	
	おなかが張る	N=165	12.1	63.6	20.0	4.2	100.0	
	食欲不振	N=169	17.2	65.1	15.4	2.4	100.0	
	皮膚のかゆみ	N=262	7.3	53.1	35.9	3.8	100.0	
	黄疸	N=18	16.7	55.6	11.1	16.7	100.0	
	その他	N=54	0.0	25.9	72.2	1.9	100.0	
割合 (除無回答)	全身倦怠感	N=320	7.2	64.1	28.8	—	100.0	
	吐き気	N=105	7.6	83.8	8.6	—	100.0	
	嘔吐	N=46	6.5	67.4	26.1	—	100.0	
	発熱	N=112	8.0	64.3	27.7	—	100.0	
	疲れやすい	N=398	5.5	57.5	36.9	—	100.0	
	腹痛	N=104	5.8	71.2	23.1	—	100.0	
	おなかが張る	N=158	12.7	66.5	20.9	—	100.0	
	食欲不振	N=165	17.6	66.7	15.8	—	100.0	
	皮膚のかゆみ	N=252	7.5	55.2	37.3	—	100.0	
	黄疸	N=15	20.0	66.7	13.3	—	100.0	
	その他	N=53	0.0	26.4	73.6	—	100.0	

3. 肝炎感染判明後から現在までの経験やお気持ちについて

問3-1 肝炎感染が判明した時に医師から受けた説明をどのように理解されましたか

		あてはまらない	あてはまる	どちらともいえぬ	無回答	全体	
件数	たいしたことはない	457	76	152	159	844	
	治療方法がない病気である	239	275	193	137	844	
	死の危険のある病気である	109	450	156	129	844	
	うつる病気(感染症)である	188	389	137	130	844	
	一生付き合わなければならない病気である	72	569	108	95	844	
	使用した血液製剤のためにこの病気に感染した	184	448	101	111	844	
割合	たいしたことはない	N=844	54.1	9.0	18.0	18.8	100.0
	治療方法がない病気である	N=844	28.3	32.6	22.9	16.2	100.0
	死の危険のある病気である	N=844	12.9	53.3	18.5	15.3	100.0
	うつる病気(感染症)である	N=844	22.3	46.1	16.2	15.4	100.0
	一生付き合わなければならない病気である	N=844	8.5	67.4	12.8	11.3	100.0
	使用した血液製剤のためにこの病気に感染した	N=844	21.8	53.1	12.0	13.2	100.0
割合 (除無回答)	たいしたことはない	N=685	66.7	11.1	22.2	—	100.0
	治療方法がない病気である	N=707	33.8	38.9	27.3	—	100.0
	死の危険のある病気である	N=715	15.2	62.9	21.8	—	100.0
	うつる病気(感染症)である	N=714	26.3	54.5	19.2	—	100.0
	一生付き合わなければならない病気である	N=749	9.6	76.0	14.4	—	100.0
	使用した血液製剤のためにこの病気に感染した	N=733	25.1	61.1	13.8	—	100.0

問3-2 医師からの病気の告知・説明についての納得度を教えてください

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=825
全く納得できなかった	109	12.9	13.2
あまり納得できなかった	232	27.5	28.1
まあ納得できた	319	37.8	38.7
十分納得できた	88	10.4	10.7
わからない	77	9.1	9.3
無回答	19	2.3	—
全 体	844	100.0	100.0

問3-3 肝炎治療や肝炎との付き合い方に関する情報をどこから得ていますか(複数回答)

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=833
主治医	690	81.8	82.8
書籍	378	44.8	45.4
インターネット	220	26.1	26.4
テレビ	318	37.7	38.2
新聞	329	39.0	39.5
肝炎感染者の知人や患者会	197	23.3	23.6
ソーシャルワーカーなど福祉関係者	4	0.5	0.5
親戚・知人	70	8.3	8.4
ボランティア	2	0.2	0.2
その他	30	3.6	3.6
無回答	11	1.3	—
全 体	2,249	—	—

【問3-3で無回答の人を除く】

問3-3 肝炎治療や肝炎とのつきあい方に関する情報に○を付けた数

	件数	割合 N=833
1	229	27.5
2	184	22.1
3	204	24.5
4	101	12.1
5	72	8.6
6	38	4.6
7	3	0.4
8	2	0.2
全 体	833	100.0
平 均	N=833	2.7

問3-4 日常生活上の不安について教えてください(複数回答)

	件数	割合	
		N=844	割合 (除無回答) N=818
進学・就労	79	9.4	9.7
外出	123	14.6	15.0
仕事(家事)	360	42.7	44.0
治療費	439	52.0	53.7
結婚(交際)	45	5.3	5.5
他者への感染	260	30.8	31.8
家計	223	26.4	27.3
家族への負担	436	51.7	53.3
近所付き合い	70	8.3	8.6
出産	31	3.7	3.8
性生活	86	10.2	10.5
その他	68	8.1	8.3
不安はない	68	8.1	8.3
わからない	41	4.9	5.0
無回答	26	3.1	—
全 体	2,355	—	—

【問3-3で「不安はない」「わからない」と回答した人、および無回答の人を除く】

問3-4 日常生活上の不安で○を付けた数

	件数	割合	
		N=709	
1	134	18.9	
2	171	24.1	
3	145	20.5	
4	118	16.6	
5	63	8.9	
6	41	5.8	
7	24	3.4	
8	9	1.3	
9	4	0.6	
全 体	709	100.0	
平 均	N=709	3.1	

問3-5 病気や家庭のことに、相談できる人や支えてくれた人はいましたか(複数回答)

	件数	割合	
		N=844	割合 (除無回答) N=834
配偶者	545	64.6	65.3
親	352	41.7	42.2
子供	343	40.6	41.1
兄弟姉妹	244	28.9	29.3
親戚	71	8.4	8.5
職場の人	50	5.9	6.0
友人・知人	174	20.6	20.9
同病の患者やその家族	82	9.7	9.8
医療関係者	252	29.9	30.2
弁護団	159	18.8	19.1
原告団	151	17.9	18.1
その他	12	1.4	1.4
誰もいなかった	30	3.6	3.6
わからない	6	0.7	0.7
無回答	10	1.2	—
全 体	2,481	—	—

【問3-5で「誰もいなかった」「わからない」と回答した人、および無回答の人を除く】

問3-5 病気や家庭のことにに関して、相談できる人で○を付けた数

	件数	割合
		N=798
1	166	20.8
2	193	24.2
3	178	22.3
4	118	14.8
5	55	6.9
6	45	5.6
7	26	3.3
8	8	1.0
9	5	0.6
10	3	0.4
11	1	0.1
全体	798	100.0
平均	N=798	3.1

問3-6 肝炎の感染原因が、血液製剤だったことをどのように知りましたか

	件数	割合	割合 (除無回答)
		N=844	N=836
テレビや新聞などの薬害C型肝炎訴訟の報道で「自分もこれが原因ではないか」と察した	599	71.0	71.7
薬害肝炎訴訟にかかわっている人(原告・弁護士等)に連絡を取った	171	20.3	20.5
肝炎の主治医から告げられた	141	16.7	16.9
肝炎の原因となった医療行為を行った医師より告げられた	201	23.8	24.0
その他	109	12.9	13.0
わからない	1	0.1	0.1
無回答	8	0.9	-
全体	1,230	-	-

問3-7 肝炎の感染原因が血液製剤だったことを知った時、どのようにお感じになりましたか

		そう感じ た	そうは感 じなかつ た	どちらと もいえな い	無回答	全体	
件数	たいした問題ではないと思った	37	601	102	104	844	
	当時としては止血目的に用いられたので仕方ないと思った	353	228	193	70	844	
	わたしは病気にされてしまった	507	97	163	77	844	
	血液製剤を説明なしに使われた	507	82	174	81	844	
	なぜ危険な血液製剤が使われたのか	549	70	147	78	844	
	医療でとんでもない被害を受けてしまった	535	76	161	72	844	
	自分の健康は血液製剤によって一生うばわれてしまった	441	96	235	72	844	
割合	たいした問題ではないと思った	N=844	4.4	71.2	12.1	12.3	100.0
	当時としては止血目的に用いられたので仕方ないと思った	N=844	41.8	27.0	22.9	8.3	100.0
	わたしは病気にされてしまった	N=844	60.1	11.5	19.3	9.1	100.0
	血液製剤を説明なしに使われた	N=844	60.1	9.7	20.6	9.6	100.0
	なぜ危険な血液製剤が使われたのか	N=844	65.0	8.3	17.4	9.2	100.0
	医療でとんでもない被害を受けてしまった	N=844	63.4	9.0	19.1	8.5	100.0
	自分の健康は血液製剤によって一生うばわれてしまった	N=844	52.3	11.4	27.8	8.5	100.0
割合 (除無回答)	たいした問題ではないと思った	N=740	5.0	81.2	13.8	-	100.0
	当時としては止血目的に用いられたので仕方ないと思った	N=774	45.6	29.5	24.9	-	100.0
	わたしは病気にされてしまった	N=767	66.1	12.6	21.3	-	100.0
	血液製剤を説明なしに使われた	N=763	66.4	10.7	22.8	-	100.0
	なぜ危険な血液製剤が使われたのか	N=766	71.7	9.1	19.2	-	100.0
	医療でとんでもない被害を受けてしまった	N=772	69.3	9.8	20.9	-	100.0
	自分の健康は血液製剤によって一生うばわれてしまった	N=772	57.1	12.4	30.4	-	100.0

問3-8 病気を理由に収入を伴う仕事を辞めた、あるいは転職した経験がありますか

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=813
ある	278	32.9	34.2
ない	468	55.5	57.6
仕事に就いたことがない	52	6.2	6.4
わからない	15	1.8	1.8
無回答	31	3.7	-
全 体	844	100.0	100.0

【問3-8で「ある」と回答した人のみ】

問3-8-1 仕事を辞めた、あるいは転職した理由は何ですか(複数回答)

	件数	割合 N=278	割合 (除無回答) N=277
治療上の問題	139	50.0	50.2
体力が続かない	208	74.8	75.1
体を気遣って	137	49.3	49.5
職場で肝炎であることが知られて居辛くなった	24	8.6	8.7
周囲の人に感染させてしまうかもしれないという恐れから	27	9.7	9.7
医師に言われたため	21	7.6	7.6
家族に言われたため	34	12.2	12.3
会社(上司)に辞めてほしいと言われたため	17	6.1	6.1
その他	25	9.0	9.0
わからない	0	0.0	0.0
該当するものはない	0	0.0	0.0
無回答	1	0.4	-
全 体	633	-	-

問3-9 肝炎感染後、以下のような経験をしたことがありますか(または経験していますか)

		経験なし (0)	経験あり (1)	無回答	全体	合計	加重平均
件数	仕事が続けられなくなった	447	315	82	844	315	0.4
	毎朝起床が辛い	296	463	85	844	463	0.6
	体調管理のために用事をキャンセルする	333	420	91	844	420	0.6
	家族の協力が得られない	546	198	100	844	198	0.3
	周囲に苦痛を訴えられない	382	367	95	844	367	0.5
	体調不良に気付いてもらえない	311	448	85	844	448	0.6
	無理をすると翌日寝込む	343	416	85	844	416	0.5
	怠けていると思われる	362	395	87	844	395	0.5
	公共交通機関利用時、座らずにはいられない	384	369	91	844	369	0.5
	家では横たわりがちである	225	547	72	844	547	0.7
	仕事(家事を含む)を一度にできない	277	482	85	844	482	0.6
	無理して元気なふりをする	304	458	82	844	458	0.6
	家計や子供の学費を優先するため治療を諦めた(遅らせた)	568	176	100	844	176	0.2
	近所でいやなうわさが立った	667	76	101	844	76	0.1
	人と話す時は病気のことにふれないようにしている	290	467	87	844	467	0.6
	人との付き合いを避けている	586	158	100	844	158	0.2
	健康診断を受けないようにしている	620	128	96	844	128	0.2
	病名を告げることで周囲の人に避けられた	617	126	101	844	126	0.2
	家族関係が悪くなった	631	115	98	844	115	0.2
	家族に身体的・精神的問題が発生した	565	184	95	844	184	0.2
周囲の人が親切にしてくれるようになった	519	225	100	844	225	0.3	
割合	仕事が続けられなくなった	N=844	53.0	37.3	9.7	100.0	
	毎朝起床が辛い	N=844	35.1	54.9	10.1	100.0	
	体調管理のために用事をキャンセルする	N=844	39.5	49.8	10.8	100.0	
	家族の協力が得られない	N=844	64.7	23.5	11.8	100.0	
	周囲に苦痛を訴えられない	N=844	45.3	43.5	11.3	100.0	
	体調不良に気付いてもらえない	N=844	36.8	53.1	10.1	100.0	
	無理をすると翌日寝込む	N=844	40.6	49.3	10.1	100.0	
	怠けていると思われる	N=844	42.9	46.8	10.3	100.0	
	公共交通機関利用時、座らずにはいられない	N=844	45.5	43.7	10.8	100.0	
	家では横たわりがちである	N=844	26.7	64.8	8.5	100.0	
	仕事(家事を含む)を一度にできない	N=844	32.8	57.1	10.1	100.0	
	無理して元気なふりをする	N=844	36.0	54.3	9.7	100.0	
	家計や子供の学費を優先するため治療を諦めた(遅らせた)	N=844	67.3	20.9	11.8	100.0	
	近所でいやなうわさが立った	N=844	79.0	9.0	12.0	100.0	
	人と話す時は病気のことにふれないようにしている	N=844	34.4	55.3	10.3	100.0	
	人との付き合いを避けている	N=844	69.4	18.7	11.8	100.0	
	健康診断を受けないようにしている	N=844	73.5	15.2	11.4	100.0	
	病名を告げることで周囲の人に避けられた	N=844	73.1	14.9	12.0	100.0	
	家族関係が悪くなった	N=844	74.8	13.6	11.6	100.0	
	家族に身体的・精神的問題が発生した	N=844	66.9	21.8	11.3	100.0	
周囲の人が親切にしてくれるようになった	N=844	61.5	26.7	11.8	100.0		
割合 (除無回答)	仕事が続けられなくなった	N=762	58.7	41.3	—	100.0	
	毎朝起床が辛い	N=759	39.0	61.0	—	100.0	
	体調管理のために用事をキャンセルする	N=753	44.2	55.8	—	100.0	
	家族の協力が得られない	N=744	73.4	26.6	—	100.0	
	周囲に苦痛を訴えられない	N=749	51.0	49.0	—	100.0	
	体調不良に気付いてもらえない	N=759	41.0	59.0	—	100.0	
	無理をすると翌日寝込む	N=759	45.2	54.8	—	100.0	
	怠けていると思われる	N=757	47.8	52.2	—	100.0	
	公共交通機関利用時、座らずにはいられない	N=753	51.0	49.0	—	100.0	
	家では横たわりがちである	N=772	29.1	70.9	—	100.0	
	仕事(家事を含む)を一度にできない	N=759	36.5	63.5	—	100.0	
	無理して元気なふりをする	N=762	39.9	60.1	—	100.0	
	家計や子供の学費を優先するため治療を諦めた(遅らせた)	N=744	76.3	23.7	—	100.0	
	近所でいやなうわさが立った	N=743	89.8	10.2	—	100.0	
	人と話す時は病気のことにふれないようにしている	N=757	38.3	61.7	—	100.0	
	人との付き合いを避けている	N=744	78.8	21.2	—	100.0	
	健康診断を受けないようにしている	N=748	82.9	17.1	—	100.0	
	病名を告げることで周囲の人に避けられた	N=743	83.0	17.0	—	100.0	
	家族関係が悪くなった	N=746	84.6	15.4	—	100.0	
	家族に身体的・精神的問題が発生した	N=749	75.4	24.6	—	100.0	
周囲の人が親切にしてくれるようになった	N=744	69.8	30.2	—	100.0		

【問3-9で「経験あり」と回答した人のみ】

問3-9 経験したことの苦痛度

		苦痛でない (0)	多少苦痛だ (1)	非常に苦痛だ (2)	どちらでもない	無回答	全体	合計	加重平均
件数	仕事が続けられなくなった	3	91	202	7	12	315	495	1.7
	毎朝起床が辛い	14	256	182	6	5	463	620	1.4
	体調管理のために用事をキャンセルする	12	248	147	8	5	420	542	1.3
	家族の協力が得られない	6	110	71	10	1	198	252	1.3
	周囲に苦痛を訴えられない	13	195	142	15	2	367	479	1.4
	体調不良に気付いてもらえない	16	218	196	17	1	448	610	1.4
	無理をすると翌日寝込む	9	182	212	9	4	416	606	1.5
	怠けていると思われる	6	165	206	13	5	395	577	1.5
	公共交通機関利用時、座らずにはいられない	12	191	151	10	5	369	493	1.4
	家では横たわりがちである	34	286	187	29	11	547	660	1.3
	仕事(家事を含む)を一度にできない	21	256	189	9	7	482	634	1.4
	無理して元気なふりをする	20	266	152	13	7	458	570	1.3
	家計や子供の学費を優先するため治療を諦めた(遅らせた)	13	64	76	20	3	176	216	1.4
	近所でいやなうわさが立った	3	29	36	4	4	76	101	1.5
	人と話す時は病気のことについてふれないようにしている	46	240	130	44	7	467	500	1.2
	人との付き合いを避けている	9	95	41	11	2	158	177	1.2
	健康診断を受けないようにしている	16	50	46	14	2	128	142	1.3
	病名を告げることで周囲の人に避けられた	3	38	77	7	1	126	192	1.6
	家族関係が悪くなった	2	27	75	9	2	115	177	1.7
	家族に身体的・精神的問題が発生した	3	57	114	7	3	184	285	1.6
周囲の人が親切にしてくれるようになった	97	61	12	44	11	225	85	0.5	
割合	仕事が続けられなくなった	N=315	1.0	28.9	64.1	2.2	3.8	100.0	
	毎朝起床が辛い	N=463	3.0	55.3	39.3	1.3	1.1	100.0	
	体調管理のために用事をキャンセルする	N=420	2.9	59.0	35.0	1.9	1.2	100.0	
	家族の協力が得られない	N=198	3.0	55.6	35.9	5.1	0.5	100.0	
	周囲に苦痛を訴えられない	N=367	3.5	53.1	38.7	4.1	0.5	100.0	
	体調不良に気付いてもらえない	N=448	3.6	48.7	43.8	3.8	0.2	100.0	
	無理をすると翌日寝込む	N=416	2.2	43.8	51.0	2.2	1.0	100.0	
	怠けていると思われる	N=395	1.5	41.8	52.2	3.3	1.3	100.0	
	公共交通機関利用時、座らずにはいられない	N=369	3.3	51.8	40.9	2.7	1.4	100.0	
	家では横たわりがちである	N=547	6.2	52.3	34.2	5.3	2.0	100.0	
	仕事(家事を含む)を一度にできない	N=482	4.4	53.1	39.2	1.9	1.5	100.0	
	無理して元気なふりをする	N=458	4.4	58.1	33.2	2.8	1.5	100.0	
	家計や子供の学費を優先するため治療を諦めた(遅らせた)	N=176	7.4	36.4	43.2	11.4	1.7	100.0	
	近所でいやなうわさが立った	N=76	3.9	38.2	47.4	5.3	5.3	100.0	
	人と話す時は病気のことについてふれないようにしている	N=467	9.9	51.4	27.8	9.4	1.5	100.0	
	人との付き合いを避けている	N=158	5.7	60.1	25.9	7.0	1.3	100.0	
	健康診断を受けないようにしている	N=128	12.5	39.1	35.9	10.9	1.6	100.0	
	病名を告げることで周囲の人に避けられた	N=126	2.4	30.2	61.1	5.6	0.8	100.0	
	家族関係が悪くなった	N=115	1.7	23.5	65.2	7.8	1.7	100.0	
	家族に身体的・精神的問題が発生した	N=184	1.6	31.0	62.0	3.8	1.6	100.0	
周囲の人が親切にしてくれるようになった	N=225	43.1	27.1	5.3	19.6	4.9	100.0		
割合 (除無回答)	仕事が続けられなくなった	N=303	1.0	30.0	66.7	2.3	—	100.0	
	毎朝起床が辛い	N=458	3.1	55.9	39.7	1.3	—	100.0	
	体調管理のために用事をキャンセルする	N=415	2.9	59.8	35.4	1.9	—	100.0	
	家族の協力が得られない	N=197	3.0	55.8	36.0	5.1	—	100.0	
	周囲に苦痛を訴えられない	N=365	3.6	53.4	38.9	4.1	—	100.0	
	体調不良に気付いてもらえない	N=447	3.6	48.8	43.8	3.8	—	100.0	
	無理をすると翌日寝込む	N=412	2.2	44.2	51.5	2.2	—	100.0	
	怠けていると思われる	N=390	1.5	42.3	52.8	3.3	—	100.0	
	公共交通機関利用時、座らずにはいられない	N=364	3.3	52.5	41.5	2.7	—	100.0	
	家では横たわりがちである	N=536	6.3	53.4	34.9	5.4	—	100.0	
	仕事(家事を含む)を一度にできない	N=475	4.4	53.9	39.8	1.9	—	100.0	
	無理して元気なふりをする	N=451	4.4	59.0	33.7	2.9	—	100.0	
	家計や子供の学費を優先するため治療を諦めた(遅らせた)	N=173	7.5	37.0	43.9	11.6	—	100.0	
	近所でいやなうわさが立った	N=72	4.2	40.3	50.0	5.6	—	100.0	
	人と話す時は病気のことについてふれないようにしている	N=460	10.0	52.2	28.3	9.6	—	100.0	
	人との付き合いを避けている	N=156	5.8	60.9	26.3	7.1	—	100.0	
	健康診断を受けないようにしている	N=126	12.7	39.7	36.5	11.1	—	100.0	
	病名を告げることで周囲の人に避けられた	N=125	2.4	30.4	61.6	5.6	—	100.0	
	家族関係が悪くなった	N=113	1.8	23.9	66.4	8.0	—	100.0	
	家族に身体的・精神的問題が発生した	N=181	1.7	31.5	63.0	3.9	—	100.0	
周囲の人が親切にしてくれるようになった	N=214	45.3	28.5	5.6	20.6	—	100.0		

問3-10-1 肝炎に感染していることを知った当時のお気持ちについて教えてください

			あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	どちらともいえない	無回答	全体
件数	死んでしまいたいと思う		70	97	528	82	67	844
	何もかも全て投げ出してしまいたいと思う		99	158	440	82	65	844
	苦痛をわかってもらえずつらい		222	286	213	58	65	844
	もとの体を返してほしい		550	114	65	61	54	844
	肝炎により自分の人生を狂わされたことが悔しい		396	183	114	90	61	844
	この病気とうまく付き合っていないと思う		390	225	103	81	45	844
	家族の協力が得られないことがつらい		60	113	528	75	68	844
	家族にいろいろと我慢してもらっていることを申し訳なく思う		305	225	197	64	53	844
	健康な人がうらやましいと思う		538	138	74	43	51	844
	無理して元気なふりをしなければならぬことが疲れる		219	258	238	66	63	844
	くよくよしても仕方がないので明るく前向きに生きようと思う		414	223	82	68	57	844
	いつも検査数値を気にしながら暮らすことがいやになる		316	276	125	75	52	844
	周囲の人が肝炎のことを無知であるため生きづらい		127	205	313	135	64	844
	病気が進行して死ぬのがおそろしい		345	210	148	84	57	844
	肝炎がどのような病気か知らずピンとこない		75	98	560	45	66	844
	それほど深刻な病気であるとは思わない		58	79	561	79	67	844
	告知されたことを受け入れられない		97	76	486	117	68	844
これからどう生きていこうかと不安になる		231	237	236	80	60	844	
特に気になることはない		56	74	484	151	79	844	
割合	死んでしまいたいと思う	N=844	8.3	11.5	62.6	9.7	7.9	100.0
	何もかも全て投げ出してしまいたいと思う	N=844	11.7	18.7	52.1	9.7	7.7	100.0
	苦痛をわかってもらえずつらい	N=844	26.3	33.9	25.2	6.9	7.7	100.0
	もとの体を返してほしい	N=844	65.2	13.5	7.7	7.2	6.4	100.0
	肝炎により自分の人生を狂わされたことが悔しい	N=844	46.9	21.7	13.5	10.7	7.2	100.0
	この病気とうまく付き合っていないと思う	N=844	46.2	26.7	12.2	9.6	5.3	100.0
	家族の協力が得られないことがつらい	N=844	7.1	13.4	62.6	8.9	8.1	100.0
	家族にいろいろと我慢してもらっていることを申し訳なく思う	N=844	36.1	26.7	23.3	7.6	6.3	100.0
	健康な人がうらやましいと思う	N=844	63.7	16.4	8.8	5.1	6.0	100.0
	無理して元気なふりをしなければならぬことが疲れる	N=844	25.9	30.6	28.2	7.8	7.5	100.0
	くよくよしても仕方がないので明るく前向きに生きようと思う	N=844	49.1	26.4	9.7	8.1	6.8	100.0
	いつも検査数値を気にしながら暮らすことがいやになる	N=844	37.4	32.7	14.8	8.9	6.2	100.0
	周囲の人が肝炎のことを無知であるため生きづらい	N=844	15.0	24.3	37.1	16.0	7.6	100.0
	病気が進行して死ぬのがおそろしい	N=844	40.9	24.9	17.5	10.0	6.8	100.0
	肝炎がどのような病気か知らずピンとこない	N=844	8.9	11.6	66.4	5.3	7.8	100.0
	それほど深刻な病気であるとは思わない	N=844	6.9	9.4	66.5	9.4	7.9	100.0
	告知されたことを受け入れられない	N=844	11.5	9.0	57.6	13.9	8.1	100.0
これからどう生きていこうかと不安になる	N=844	27.4	28.1	28.0	9.5	7.1	100.0	
特に気になることはない	N=844	6.6	8.8	57.3	17.9	9.4	100.0	
割合 (除無回答)	死んでしまいたいと思う	N=777	9.0	12.5	68.0	10.6	—	100.0
	何もかも全て投げ出してしまいたいと思う	N=779	12.7	20.3	56.5	10.5	—	100.0
	苦痛をわかってもらえずつらい	N=779	28.5	36.7	27.3	7.4	—	100.0
	もとの体を返してほしい	N=790	69.6	14.4	8.2	7.7	—	100.0
	肝炎により自分の人生を狂わされたことが悔しい	N=783	50.6	23.4	14.6	11.5	—	100.0
	この病気とうまく付き合っていないと思う	N=799	48.8	28.2	12.9	10.1	—	100.0
	家族の協力が得られないことがつらい	N=776	7.7	14.6	68.0	9.7	—	100.0
	家族にいろいろと我慢してもらっていることを申し訳なく思う	N=791	38.6	28.4	24.9	8.1	—	100.0
	健康な人がうらやましいと思う	N=793	67.8	17.4	9.3	5.4	—	100.0
	無理して元気なふりをしなければならぬことが疲れる	N=781	28.0	33.0	30.5	8.5	—	100.0
	くよくよしても仕方がないので明るく前向きに生きようと思う	N=787	52.6	28.3	10.4	8.6	—	100.0
	いつも検査数値を気にしながら暮らすことがいやになる	N=792	39.9	34.8	15.8	9.5	—	100.0
	周囲の人が肝炎のことを無知であるため生きづらい	N=780	16.3	26.3	40.1	17.3	—	100.0
	病気が進行して死ぬのがおそろしい	N=787	43.8	26.7	18.8	10.7	—	100.0
	肝炎がどのような病気か知らずピンとこない	N=778	9.6	12.6	72.0	5.8	—	100.0
	それほど深刻な病気であるとは思わない	N=777	7.5	10.2	72.2	10.2	—	100.0
	告知されたことを受け入れられない	N=776	12.5	9.8	62.6	15.1	—	100.0
これからどう生きていこうかと不安になる	N=784	29.5	30.2	30.1	10.2	—	100.0	
特に気になることはない	N=765	7.3	9.7	63.3	19.7	—	100.0	

問3-10-2 最近数週間のお気持ちについて教えてください

			あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	どちらともいえない	無回答	全体
件数	死んでしまいたいと思う		28	42	661	49	64	844
	何もかも全て投げ出してしまいたいと思う		43	94	598	46	63	844
	苦痛をわかってもらえずつらい		75	204	427	70	68	844
	もとの体を返してほしい		453	127	146	58	60	844
	肝炎により自分の人生を狂わされたことが悔しい		362	178	165	76	63	844
	この病気とうまく付き合っていないと思う		442	216	87	46	53	844
	家族の協力が得られないことがつらい		25	98	588	62	71	844
	家族にいろいろと我慢してもらっていることを申し訳なく思う		226	210	289	63	56	844
	健康な人がうらやましいと思う		485	126	132	45	56	844
	無理して元気なふりをしなければならぬことが疲れる		170	215	334	60	65	844
	くよくよしても仕方がないので明るく前向きに生きようと思う		497	180	69	43	55	844
	いつも検査数値を気にしながら暮らすことがいやになる		237	275	195	77	60	844
	周囲の人が肝炎のことを無知であるため生きづらい		90	172	384	130	68	844
	病気が進行して死ぬのがおそろしい		277	189	219	93	66	844
	肝炎がどのような病気か知らずピンとこない		29	38	658	45	74	844
	それほど深刻な病気であるとは思わない		32	49	619	75	69	844
	告知されたことを受け入れられない		47	52	580	95	70	844
これからどう生きていこうかと不安になる		161	205	328	83	67	844	
特に気になることはない		80	95	427	150	92	844	
割合	死んでしまいたいと思う	N=844	3.3	5.0	78.3	5.8	7.6	100.0
	何もかも全て投げ出してしまいたいと思う	N=844	5.1	11.1	70.9	5.5	7.5	100.0
	苦痛をわかってもらえずつらい	N=844	8.9	24.2	50.6	8.3	8.1	100.0
	もとの体を返してほしい	N=844	53.7	15.0	17.3	6.9	7.1	100.0
	肝炎により自分の人生を狂わされたことが悔しい	N=844	42.9	21.1	19.5	9.0	7.5	100.0
	この病気とうまく付き合っていないと思う	N=844	52.4	25.6	10.3	5.5	6.3	100.0
	家族の協力が得られないことがつらい	N=844	3.0	11.6	69.7	7.3	8.4	100.0
	家族にいろいろと我慢してもらっていることを申し訳なく思う	N=844	26.8	24.9	34.2	7.5	6.6	100.0
	健康な人がうらやましいと思う	N=844	57.5	14.9	15.6	5.3	6.6	100.0
	無理して元気なふりをしなければならぬことが疲れる	N=844	20.1	25.5	39.6	7.1	7.7	100.0
	くよくよしても仕方がないので明るく前向きに生きようと思う	N=844	58.9	21.3	8.2	5.1	6.5	100.0
	いつも検査数値を気にしながら暮らすことがいやになる	N=844	28.1	32.6	23.1	9.1	7.1	100.0
	周囲の人が肝炎のことを無知であるため生きづらい	N=844	10.7	20.4	45.5	15.4	8.1	100.0
	病気が進行して死ぬのがおそろしい	N=844	32.8	22.4	25.9	11.0	7.8	100.0
	肝炎がどのような病気か知らずピンとこない	N=844	3.4	4.5	78.0	5.3	8.8	100.0
	それほど深刻な病気であるとは思わない	N=844	3.8	5.8	73.3	8.9	8.2	100.0
	告知されたことを受け入れられない	N=844	5.6	6.2	68.7	11.3	8.3	100.0
これからどう生きていこうかと不安になる	N=844	19.1	24.3	38.9	9.8	7.9	100.0	
特に気になることはない	N=844	9.5	11.3	50.6	17.8	10.9	100.0	
割合 (除無回答)	死んでしまいたいと思う	N=780	3.6	5.4	84.7	6.3	—	100.0
	何もかも全て投げ出してしまいたいと思う	N=781	5.5	12.0	76.6	5.9	—	100.0
	苦痛をわかってもらえずつらい	N=776	9.7	26.3	55.0	9.0	—	100.0
	もとの体を返してほしい	N=784	57.8	16.2	18.6	7.4	—	100.0
	肝炎により自分の人生を狂わされたことが悔しい	N=781	46.4	22.8	21.1	9.7	—	100.0
	この病気とうまく付き合っていないと思う	N=791	55.9	27.3	11.0	5.8	—	100.0
	家族の協力が得られないことがつらい	N=773	3.2	12.7	76.1	8.0	—	100.0
	家族にいろいろと我慢してもらっていることを申し訳なく思う	N=788	28.7	26.6	36.7	8.0	—	100.0
	健康な人がうらやましいと思う	N=788	61.5	16.0	16.8	5.7	—	100.0
	無理して元気なふりをしなければならぬことが疲れる	N=779	21.8	27.6	42.9	7.7	—	100.0
	くよくよしても仕方がないので明るく前向きに生きようと思う	N=789	63.0	22.8	8.7	5.4	—	100.0
	いつも検査数値を気にしながら暮らすことがいやになる	N=784	30.2	35.1	24.9	9.8	—	100.0
	周囲の人が肝炎のことを無知であるため生きづらい	N=776	11.6	22.2	49.5	16.8	—	100.0
	病気が進行して死ぬのがおそろしい	N=778	35.6	24.3	28.1	12.0	—	100.0
	肝炎がどのような病気か知らずピンとこない	N=770	3.8	4.9	85.5	5.8	—	100.0
	それほど深刻な病気であるとは思わない	N=775	4.1	6.3	79.9	9.7	—	100.0
	告知されたことを受け入れられない	N=774	6.1	6.7	74.9	12.3	—	100.0
これからどう生きていこうかと不安になる	N=777	20.7	26.4	42.2	10.7	—	100.0	
特に気になることはない	N=752	10.6	12.6	56.8	19.9	—	100.0	

4. 現在の心身の健康について

問4 最近数週間の心身の健康状態について教えてください

		そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらか と言えば そう思わ ない	そう思わ ない	無回答	全体	
件数	何かするときはいつもより集中して出来た	96	264	227	196	61	844	
	心配事があって、よく眠れないようなことがあった	189	229	145	235	46	844	
	いつもより自分のしていることに生きがいを感じる事が出来た	73	254	247	212	58	844	
	いつもより容易に物事を決めることが出来た	78	252	257	199	58	844	
	いつもよりストレスを感じたことがあった	218	220	185	169	52	844	
	問題を解決できなくて困ったことがあった	127	174	230	255	58	844	
	いつもより日常生活を楽しく送ることが出来た	97	305	226	161	55	844	
	いつもより問題があった時、積極的に解決しようとする事が出来た	94	278	251	162	59	844	
	いつもより気が重くて憂鬱になることがあった	166	211	196	226	45	844	
	自信を失ったことがあった	162	211	179	239	53	844	
	自分は役に立たない人間だと考えたことがあった	95	138	233	324	54	844	
いつもよりしあわせだと感じたことがあった	125	316	186	165	52	844		
割合	何かするときはいつもより集中して出来た	N=844	11.4	31.3	26.9	23.2	7.2	100.0
	心配事があって、よく眠れないようなことがあった	N=844	22.4	27.1	17.2	27.8	5.5	100.0
	いつもより自分のしていることに生きがいを感じる事が出来た	N=844	8.6	30.1	29.3	25.1	6.9	100.0
	いつもより容易に物事を決めることが出来た	N=844	9.2	29.9	30.5	23.6	6.9	100.0
	いつもよりストレスを感じたことがあった	N=844	25.8	26.1	21.9	20.0	6.2	100.0
	問題を解決できなくて困ったことがあった	N=844	15.0	20.6	27.3	30.2	6.9	100.0
	いつもより日常生活を楽しく送ることが出来た	N=844	11.5	36.1	26.8	19.1	6.5	100.0
	いつもより問題があった時、積極的に解決しようとする事が出来た	N=844	11.1	32.9	29.7	19.2	7.0	100.0
	いつもより気が重くて憂鬱になることがあった	N=844	19.7	25.0	23.2	26.8	5.3	100.0
	自信を失ったことがあった	N=844	19.2	25.0	21.2	28.3	6.3	100.0
	自分は役に立たない人間だと考えたことがあった	N=844	11.3	16.4	27.6	38.4	6.4	100.0
いつもよりしあわせだと感じたことがあった	N=844	14.8	37.4	22.0	19.5	6.2	100.0	
(除無回答)	何かするときはいつもより集中して出来た	N=783	12.3	33.7	29.0	25.0	-	100.0
	心配事があって、よく眠れないようなことがあった	N=798	23.7	28.7	18.2	29.4	-	100.0
	いつもより自分のしていることに生きがいを感じる事が出来た	N=786	9.3	32.3	31.4	27.0	-	100.0
	いつもより容易に物事を決めることが出来た	N=786	9.9	32.1	32.7	25.3	-	100.0
	いつもよりストレスを感じたことがあった	N=792	27.5	27.8	23.4	21.3	-	100.0
	問題を解決できなくて困ったことがあった	N=786	16.2	22.1	29.3	32.4	-	100.0
	いつもより日常生活を楽しく送ることが出来た	N=789	12.3	38.7	28.6	20.4	-	100.0
	いつもより問題があった時、積極的に解決しようとする事が出来た	N=785	12.0	35.4	32.0	20.6	-	100.0
	いつもより気が重くて憂鬱になることがあった	N=799	20.8	26.4	24.5	28.3	-	100.0
	自信を失ったことがあった	N=791	20.5	26.7	22.6	30.2	-	100.0
	自分は役に立たない人間だと考えたことがあった	N=790	12.0	17.5	29.5	41.0	-	100.0
いつもよりしあわせだと感じたことがあった	N=792	15.8	39.9	23.5	20.8	-	100.0	

5. 患者様がお自身の健康についてどのようにお考えかをうかがいます

問5-1 健康状態を教えてください

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=836
最高に良い	4	0.5	0.5
とても良い	62	7.3	7.4
良い	385	45.6	46.1
あまり良くない	317	37.6	37.9
良くない	68	8.1	8.1
無回答	8	0.9	—
全体	844	100.0	100.0

問5-2 1年前と比べて、現在の健康状態はいかがですか

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=838
はるかに良い	40	4.7	4.8
やや良い	95	11.3	11.3
ほぼ同じ	470	55.7	56.1
良くない	180	21.3	21.5
はるかに悪い	53	6.3	6.3
無回答	6	0.7	—
全体	844	100.0	100.0

問5-3 健康上の理由で、日常よく行われている活動をするのが難しいと感じますか

		とても難しい	少し難しい	難しくな い	無回答	全体	
件数	激しい活動をする	388	287	139	30	844	
	適度な活動をする	70	222	523	29	844	
	少し重い物を持ち上げたり、運んだりする	82	256	476	30	844	
	階段を数階上までのぼる	126	272	416	30	844	
	階段を1階上までのぼる	42	147	614	41	844	
	体を前に曲げる、ひざまずく、かがむ	45	165	599	35	844	
	1キロメートル以上歩く	98	227	481	38	844	
	数百メートルくらい歩く	42	118	647	37	844	
	百メートルくらい歩く	25	59	718	42	844	
	自分でお風呂に入ったり、着がえたりする	14	26	778	26	844	
割合	激しい活動をする	N=844	46.0	34.0	16.5	3.6	100.0
	適度な活動をする	N=844	8.3	26.3	62.0	3.4	100.0
	少し重い物を持ち上げたり、運んだりする	N=844	9.7	30.3	56.4	3.6	100.0
	階段を数階上までのぼる	N=844	14.9	32.2	49.3	3.6	100.0
	階段を1階上までのぼる	N=844	5.0	17.4	72.7	4.9	100.0
	体を前に曲げる、ひざまずく、かがむ	N=844	5.3	19.5	71.0	4.1	100.0
	1キロメートル以上歩く	N=844	11.6	26.9	57.0	4.5	100.0
	数百メートルくらい歩く	N=844	5.0	14.0	76.7	4.4	100.0
	百メートルくらい歩く	N=844	3.0	7.0	85.1	5.0	100.0
	自分でお風呂に入ったり、着がえたりする	N=844	1.7	3.1	92.2	3.1	100.0
割合 (除無回答)	激しい活動をする	N=814	47.7	35.3	17.1	—	100.0
	適度な活動をする	N=815	8.6	27.2	64.2	—	100.0
	少し重い物を持ち上げたり、運んだりする	N=814	10.1	31.4	58.5	—	100.0
	階段を数階上までのぼる	N=814	15.5	33.4	51.1	—	100.0
	階段を1階上までのぼる	N=803	5.2	18.3	76.5	—	100.0
	体を前に曲げる、ひざまずく、かがむ	N=809	5.6	20.4	74.0	—	100.0
	1キロメートル以上歩く	N=806	12.2	28.2	59.7	—	100.0
	数百メートルくらい歩く	N=807	5.2	14.6	80.2	—	100.0
	百メートルくらい歩く	N=802	3.1	7.4	89.5	—	100.0
	自分でお風呂に入ったり、着がえたりする	N=818	1.7	3.2	95.1	—	100.0

薬害C型肝炎による被害実態の調査(患者・生存原告向け) - 単純集計

問5-4 過去1ヵ月間に、仕事やふだんの活動(家事など)をするにあたって、身体的な理由で次のような問題が生じたことはありましたか

		いつも	ほとんどいつも	ときどき	まれに	全くない	無回答	全体	
件数	仕事やふだんの活動をする時間を減らした	59	66	212	131	343	33	844	
	仕事やふだんの活動が思ったほど、できなかった	63	65	204	167	311	34	844	
	仕事やふだんの活動の内容によっては、できないものがあった	62	37	205	187	321	32	844	
	仕事やふだんの活動をするのがむずかかった	58	33	178	197	344	34	844	
割合	仕事やふだんの活動をする時間を減らした	N=844	7.0	7.8	25.1	15.5	40.6	3.9	100.0
	仕事やふだんの活動が思ったほど、できなかった	N=844	7.5	7.7	24.2	19.8	36.8	4.0	100.0
	仕事やふだんの活動の内容によっては、できないものがあった	N=844	7.3	4.4	24.3	22.2	38.0	3.8	100.0
	仕事やふだんの活動をするのがむずかかった	N=844	6.9	3.9	21.1	23.3	40.8	4.0	100.0
割合 (除無回答)	仕事やふだんの活動をする時間を減らした	N=811	7.3	8.1	26.1	16.2	42.3	-	100.0
	仕事やふだんの活動が思ったほど、できなかった	N=810	7.8	8.0	25.2	20.6	38.4	-	100.0
	仕事やふだんの活動の内容によっては、できないものがあった	N=812	7.6	4.6	25.2	23.0	39.5	-	100.0
	仕事やふだんの活動をするのがむずかかった	N=810	7.2	4.1	22.0	24.3	42.5	-	100.0

問5-5 過去1ヵ月間に、仕事やふだんの活動(家事など)をするにあたって、心理的な理由で、次のような問題が生じたことはありましたか

		いつも	ほとんどいつも	ときどき	まれに	全くない	無回答	全体	
件数	仕事やふだんの活動をする時間をへらした	51	56	195	171	342	29	844	
	仕事やふだんの活動が思ったほど、できなかった	53	60	184	191	325	31	844	
	仕事やふだんの活動が、いつもほど、集中してできなかった	53	55	190	202	308	36	844	
割合	仕事やふだんの活動をする時間をへらした	N=844	6.0	6.6	23.1	20.3	40.5	3.4	100.0
	仕事やふだんの活動が思ったほど、できなかった	N=844	6.3	7.1	21.8	22.6	38.5	3.7	100.0
	仕事やふだんの活動が、いつもほど、集中してできなかった	N=844	6.3	6.5	22.5	23.9	36.5	4.3	100.0
割合 (除無回答)	仕事やふだんの活動をする時間をへらした	N=815	6.3	6.9	23.9	21.0	42.0	-	100.0
	仕事やふだんの活動が思ったほど、できなかった	N=813	6.5	7.4	22.6	23.5	40.0	-	100.0
	仕事やふだんの活動が、いつもほど、集中してできなかった	N=808	6.6	6.8	23.5	25.0	38.1	-	100.0

問5-6 過去1ヵ月間に、家族、友人、近所の人、その他の仲間とのふだんにつきあいが、身体的あるいは心理的な理由で、どの程度妨げられましたか

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=815
全く妨げられなかった	378	44.8	46.4
わずかに妨げられた	170	20.1	20.9
少し妨げられた	178	21.1	21.8
かなり妨げられた	65	7.7	8.0
非常に妨げられた	24	2.8	2.9
無回答	29	3.4	-
全体	844	100.0	100.0

問5-7 過去1ヵ月間からだの痛みをどの程度感じましたか

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=816
全く痛みはなかった	341	40.4	41.8
わずかな痛み	135	16.0	16.5
軽い痛み	150	17.8	18.4
通常の痛み	124	14.7	15.2
強い痛み	51	6.0	6.3
非常に激しい痛み	15	1.8	1.8
無回答	28	3.3	-
全体	844	100.0	100.0

問5-8 過去1ヵ月間に、いつもの仕事(家事も含む)が痛みのために、どの程度妨げられましたか

	件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=788
全く妨げられなかった	379	44.9	48.1
わずかに妨げられた	160	19.0	20.3
少し妨げられた	171	20.3	21.7
かなり妨げられた	60	7.1	7.6
非常に妨げられた	18	2.1	2.3
無回答	56	6.6	-
全体	844	100.0	100.0

問5-9 過去1ヵ月間の状態について、以下の項目についてあてはまるものをお知らせください

			いつも	ほとんどいつも	ときどき	まれに	全くない	無回答	全体
件数	元気いっぱいでしたか		78	248	266	126	87	39	844
	かなり神経質でしたか		55	91	231	241	190	36	844
	どうにもならないくらい、気分が落ち込んでいましたか		27	41	197	236	304	39	844
	落ち着いて、おだやかな気分でしたか		73	272	279	119	64	37	844
	活力(エネルギー)にあふれていましたか		52	171	225	187	161	48	844
	落ち込んで、憂鬱な気分でしたか		31	47	232	246	249	39	844
	疲れ果てていましたか		40	92	251	260	163	38	844
	楽しい気分でしたか		50	210	316	148	80	40	844
	疲れを感じましたか		101	145	319	182	71	26	844
割合	元気いっぱいでしたか	N=844	9.2	29.4	31.5	14.9	10.3	4.6	100.0
	かなり神経質でしたか	N=844	6.5	10.8	27.4	28.6	22.5	4.3	100.0
	どうにもならないくらい、気分が落ち込んでいましたか	N=844	3.2	4.9	23.3	28.0	36.0	4.6	100.0
	落ち着いて、おだやかな気分でしたか	N=844	8.6	32.2	33.1	14.1	7.6	4.4	100.0
	活力(エネルギー)にあふれていましたか	N=844	6.2	20.3	26.7	22.2	19.1	5.7	100.0
	落ち込んで、憂鬱な気分でしたか	N=844	3.7	5.6	27.5	29.1	29.5	4.6	100.0
	疲れ果てていましたか	N=844	4.7	10.9	29.7	30.8	19.3	4.5	100.0
	楽しい気分でしたか	N=844	5.9	24.9	37.4	17.5	9.5	4.7	100.0
	疲れを感じましたか	N=844	12.0	17.2	37.8	21.6	8.4	3.1	100.0
割合 (除無回答)	元気いっぱいでしたか	N=805	9.7	30.8	33.0	15.7	10.8	—	100.0
	かなり神経質でしたか	N=808	6.8	11.3	28.6	29.8	23.5	—	100.0
	どうにもならないくらい、気分が落ち込んでいましたか	N=805	3.4	5.1	24.5	29.3	37.8	—	100.0
	落ち着いて、おだやかな気分でしたか	N=807	9.0	33.7	34.6	14.7	7.9	—	100.0
	活力(エネルギー)にあふれていましたか	N=796	6.5	21.5	28.3	23.5	20.2	—	100.0
	落ち込んで、憂鬱な気分でしたか	N=805	3.9	5.8	28.8	30.6	30.9	—	100.0
	疲れ果てていましたか	N=806	5.0	11.4	31.1	32.3	20.2	—	100.0
	楽しい気分でしたか	N=804	6.2	26.1	39.3	18.4	10.0	—	100.0
	疲れを感じましたか	N=818	12.3	17.7	39.0	22.2	8.7	—	100.0

問5-10 過去1ヵ月間に、友人や親せきを訪ねるなど、人とのつきあいが、身体的あるいは心理的な理由で、時間的にどの程度妨げられましたか

		件数	割合 N=844	割合 (除無回答) N=816
いつも		25	3.0	3.1
ほとんどいつも		56	6.6	6.9
ときどき		186	22.0	22.8
まれに		191	22.6	23.4
全くない		358	42.4	43.9
無回答		28	3.3	—
全 体		844	100.0	100.0

問5-11 次にあげた各項目はどの程度あてはまりますか

			そのとおり	ほぼあてはまる	どちらとも言えない	ほとんどあてはまらない	全くあてはまらない	無回答	全体
件数	私は他の人に比べて病気になりやすいと思う		122	127	352	134	78	31	844
	私は、人並に健康である		55	157	321	138	133	40	844
	私の健康は、悪くなるような気がする		121	176	376	91	45	35	844
	私の健康状態は非常に良い		31	128	350	146	147	42	844
割合	私は他の人に比べて病気になりやすいと思う	N=844	14.5	15.0	41.7	15.9	9.2	3.7	100.0
	私は、人並に健康である	N=844	6.5	18.6	38.0	16.4	15.8	4.7	100.0
	私の健康は、悪くなるような気がする	N=844	14.3	20.9	44.5	10.8	5.3	4.1	100.0
	私の健康状態は非常に良い	N=844	3.7	15.2	41.5	17.3	17.4	5.0	100.0
割合 (除無回答)	私は他の人に比べて病気になりやすいと思う	N=813	15.0	15.6	43.3	16.5	9.6	—	100.0
	私は、人並に健康である	N=804	6.8	19.5	39.9	17.2	16.5	—	100.0
	私の健康は、悪くなるような気がする	N=809	15.0	21.8	46.5	11.2	5.6	—	100.0
	私の健康状態は非常に良い	N=802	3.9	16.0	43.6	18.2	18.3	—	100.0

6. 現在の健康、今後の生活に対する気持ちや要望についてうかがいます

問6-1 肝炎患者の今後の医療や生活を保障する恒久対策等として、どのようなことを望んでいますか(複数回答)

	件数	割合	割合
		N=844	(除無回答) N=831
医療費の自己負担をなくしてほしい	493	58.4	59.3
医療費の自己負担を軽減してほしい	436	51.7	52.5
肝炎の専門病院を増やし、医療体制を確立してほしい	546	64.7	65.7
治療で勤務や仕事を中断した時の治療休暇制度を作ってほしい	360	42.7	43.3
健康保険料の減免をしてほしい	403	47.7	48.5
現行の介護認定基準を見直して、介護保険給付を受けやすくしてほしい	296	35.1	35.6
介護保険料の減免をしてほしい	252	29.9	30.3
障害者手帳を交付してほしい	332	39.3	40.0
障害年金を給付してほしい	331	39.2	39.8
肝炎患者の医療や生活に関する相談窓口を作ってほしい	346	41.0	41.6
肝炎患者への偏見・差別をなくしてほしい	390	46.2	46.9
薬害を根絶し、今後絶対に薬害が起きない社会にしてほしい	711	84.2	85.6
その他	29	3.4	3.5
特になし	4	0.5	0.5
わからない	3	0.4	0.4
無回答	13	1.5	—
全 体	4,945	—	—

1. このアンケート用紙にご記入下さっている回答者の方について

問1-1 あなたは患者様（故人）からみて、どのような続柄・関係の方ですか

	件数	割合 N=52	割合 (除無回答) N=52
夫	12	23.1	23.1
妻	20	38.5	38.5
父親	1	1.9	1.9
母親	0	0.0	0.0
子供	16	30.8	30.8
兄弟姉妹	2	3.8	3.8
嫁	1	1.9	1.9
婿	0	0.0	0.0
義父	0	0.0	0.0
義母	0	0.0	0.0
その他	0	0.0	0.0
無回答	0	0.0	—
全 体	52	100.0	100.0

問1-2 あなたの性別をお知らせください

	件数	割合 N=52	割合 (除無回答) N=52
男性	23	44.2	44.2
女性	29	55.8	55.8
無回答	0	0.0	—
全 体	52	100.0	100.0

問1-3 あなたの記入日現在の年齢をお知らせください

	件数	割合 N=52	割合 (除無回答) N=52
40歳未満	2	3.8	3.8
40～50歳未満	8	15.4	15.4
50～60歳未満	12	23.1	23.1
60～70歳未満	16	30.8	30.8
70～80歳未満	13	25.0	25.0
80歳以上	1	1.9	1.9
無回答	0	0.0	—
全 体	52	100.0	100.0
平 均	N=52	61.9歳	

薬害C型肝炎による被害実態の調査（遺族向け）－単純集計

問1-4 現在のお住まいのある都道府県名を記入してください

	件数	割合	割合
		N=52	(除無回答) N=52
北海道	0	0.0	0.0
青森県	1	1.9	1.9
岩手県	0	0.0	0.0
宮城県	4	7.7	7.7
秋田県	4	7.7	7.7
山形県	0	0.0	0.0
福島県	0	0.0	0.0
茨城県	0	0.0	0.0
栃木県	1	1.9	1.9
群馬県	0	0.0	0.0
埼玉県	1	1.9	1.9
千葉県	2	3.8	3.8
東京都	1	1.9	1.9
神奈川県	0	0.0	0.0
新潟県	1	1.9	1.9
富山県	1	1.9	1.9
石川県	2	3.8	3.8
福井県	0	0.0	0.0
山梨県	0	0.0	0.0
長野県	2	3.8	3.8
岐阜県	2	3.8	3.8
静岡県	7	13.5	13.5
愛知県	1	1.9	1.9
三重県	0	0.0	0.0
滋賀県	0	0.0	0.0
京都府	1	1.9	1.9
大阪府	3	5.8	5.8
兵庫県	3	5.8	5.8
奈良県	1	1.9	1.9
和歌山県	1	1.9	1.9
鳥取県	0	0.0	0.0
島根県	1	1.9	1.9
岡山県	2	3.8	3.8
広島県	0	0.0	0.0
山口県	2	3.8	3.8
徳島県	0	0.0	0.0
香川県	2	3.8	3.8
愛媛県	0	0.0	0.0
高知県	0	0.0	0.0
福岡県	1	1.9	1.9
佐賀県	0	0.0	0.0
長崎県	1	1.9	1.9
熊本県	0	0.0	0.0
大分県	1	1.9	1.9
宮崎県	1	1.9	1.9
鹿児島県	1	1.9	1.9
沖縄県	1	1.9	1.9
無回答	0	0.0	—
全 体	52	100.0	100.0

問1-5 職業をお知らせください

	件数	割合	割合
		N=52	(除無回答) N=52
常勤	12	23.1	23.1
パート・アルバイト	4	7.7	7.7
自営業	7	13.5	13.5
家事従業・家事手伝い	0	0.0	0.0
専業主婦	10	19.2	19.2
学生	0	0.0	0.0
無職	18	34.6	34.6
その他	1	1.9	1.9
無回答	0	0.0	—
全 体	52	100.0	100.0

問1-6 現在どなたかと同居していらっしゃいますか（複数回答）

	件数	割合	割合
		N=52	(除無回答) N=52
同居人なし	13	25.0	25.0
配偶者	15	28.8	28.8
子供	34	65.4	65.4
親（夫または妻の親も含む）	7	13.5	13.5
兄弟姉妹	2	3.8	3.8
その他	2	3.8	3.8
無回答	0	0.0	—
全 体	73	—	—

2. 故人について

問2-1 故人の性別をお知らせください

	件数	割合 N=52	割合 (除無回答) N=52
男性	33	63.5	63.5
女性	19	36.5	36.5
無回答	0	0.0	—
全 体	52	100.0	100.0

問2-2 故人がお生まれになったのは、何年ですか。

	件数	割合 N=52	割合 (除無回答) N=52
1919年以前	2	3.8	3.8
1920～1929年	13	25.0	25.0
1930～1939年	15	28.8	28.8
1940～1949年	15	28.8	28.8
1950～1959年	4	7.7	7.7
1960～1969年	2	3.8	3.8
1970年以降	1	1.9	1.9
無回答	0	0.0	—
全 体	52	100.0	100.0

問2-3 故人が亡くなられた時の年齢をお知らせください

	件数	割合 N=52	割合 (除無回答) N=52
40歳未満	2	3.8	3.8
40～50歳未満	4	7.7	7.7
50～60歳未満	7	13.5	13.5
60～70歳未満	19	36.5	36.5
70～80歳未満	15	28.8	28.8
80歳以上	5	9.6	9.6
無回答	0	0.0	—
全 体	52	100.0	100.0
平 均	N=52	65.5歳	

問2-4 故人が肝炎に感染していると知ってから、亡くなられるまでの期間はどのくらいでしたか

	件数	割合 N=52	割合 (除無回答) N=50
36か月（3年）未満	6	11.5	12.0
36～60か月（5年）未満	5	9.6	10.0
60～120か月（10年）未満	7	13.5	14.0
120～180か月（15年）未満	6	11.5	12.0
180～240か月（20年）未満	14	26.9	28.0
240～300か月（25年）未満	8	15.4	16.0
300か月（25年）以上	4	7.7	8.0
無回答	2	3.8	—
全 体	52	100.0	100.0
平 均	N=50	159.6か月	

問2-5 故人は、ご家庭の主たる生計を担う役割をしていらっしゃいましたか

	件数	割合 N=52	割合 (除無回答) N=52
主たる生計担当者だった	27	51.9	51.9
主たる生計担当者ではないが常勤で働いていた	8	15.4	15.4
パートなどで生計を補助していた	5	9.6	9.6
無職だった	12	23.1	23.1
無回答	0	0.0	—
全 体	52	100.0	100.0

問2-6 故人は、あなたのお住まいからどの程度の距離の所に住んでいましたか

	件数	割合 N=52	割合 (除無回答) N=52
同居していた	41	78.8	78.8
近郊に住んでいた	9	17.3	17.3
遠方に住んでいた	2	3.8	3.8
その他	0	0.0	0.0
無回答	0	0.0	—
全 体	52	100.0	100.0

問2-7 故人が肝炎感染の原因となった、フィブリノゲン製剤あるいは第IX因子製剤の投与を受けた理由は何によるものでしたか

	件数	割合 N=52	割合 (除無回答) N=51
外科的手術	38	73.1	74.5
出産時の出血	12	23.1	23.5
その他	1	1.9	2.0
答えたくない	0	0.0	0.0
無回答	1	1.9	—
全 体	52	100.0	100.0

【問2-7で「出産時の出血」と回答した人のみ】

問2-7-2 出血の原因につき、医師の説明はありましたか

	件数	割合 N=12	割合 (除無回答) N=12
あった	5	41.7	41.7
なかった	4	33.3	33.3
覚えていない	3	25.0	25.0
無回答	0	0.0	—
全 体	12	100.0	100.0

【問2-7で「出産時の出血」と回答した人のみ】

問2-7-3 出産の前に陣痛促進剤を使用しましたか

	件数	割合 N=12	割合 (除無回答) N=12
使用していた	1	8.3	8.3
使用した疑いがある	1	8.3	8.3
使用していない	3	25.0	25.0
わからない	7	58.3	58.3
無回答	0	0.0	—
全 体	12	100.0	100.0

【問2-7-3で「使用していた」と回答した人のみ】

問2-7-3-1 誰から聞きましたか

	件数	割合 N=1	割合 (除無回答) N=1
医師から	1	100.0	100.0
看護師から	0	0.0	0.0
その他	0	0.0	0.0
無回答	0	0.0	—
全 体	1	100.0	100.0

問2-8 肝炎感染の原因となった製剤は、次のどれですか

	件数	割合 N=52	割合 (除無回答) N=51
フィブリノゲン製剤	49	94.2	96.1
第IX因子製剤	2	3.8	3.9
その他	0	0.0	0.0
無回答	1	1.9	—
全 体	52	100.0	100.0

問2-9 故人が肝炎と診断されたのはいつのことですか。

	件数	割合 N=52	割合 (除無回答) N=49
1979年以前	3	5.8	6.1
1980～1984年	3	5.8	6.1
1985～1989年	24	46.2	49.0
1990～1994年	6	11.5	12.2
1995～1999年	8	15.4	16.3
2000～2004年	4	7.7	8.2
2005年以降	1	1.9	2.0
無回答	3	5.8	—
全 体	52	100.0	100.0

問2-10 故人が肝炎と診断された頃、故人の身の回りのお世話に当たっていた人はどなたですか（複数回答）

	件数	割合 N=52	割合 (除無回答) N=50
故人の子供	14	26.9	28.0
故人の配偶者	43	82.7	86.0
故人の兄弟姉妹	2	3.8	4.0
その他	4	7.7	8.0
無回答	2	3.8	—
全 体	65	—	—

問2-11 肝炎診断確定時、故人はどのような症状を訴えていましたか（複数回答）

	件数	割合 N=52	割合 (除無回答) N=52
倦怠感（だるい感じ）	40	76.9	76.9
発熱	11	21.2	21.2
嘔吐	6	11.5	11.5
易疲労感（疲れやすい）	32	61.5	61.5
むくみ	15	28.8	28.8
腹痛	7	13.5	13.5
特に訴えている症状はなかった	6	11.5	11.5
その他	13	25.0	25.0
わからない	3	5.8	5.8
無回答	0	0.0	—
全 体	133	—	—

問2-12 故人はどのような治療を受けられましたか（複数回答）

	件数	割合	割合
		N=52	(除無回答) N=49
インターフェロン	21	40.4	42.9
強力ミノファージェン	13	25.0	26.5
ウルソデスオキシコール酸（ウルソ）	11	21.2	22.4
リバビリン（レベトール、コペガスなど）	0	0.0	0.0
アミノ酸製剤（リーバクト、アミノレバンなど）	8	15.4	16.3
肝庇護薬（グリチルリチン、プロヘパール、プロルモンなど）	0	0.0	0.0
漢方薬（小柴胡湯など）	13	25.0	26.5
利尿剤	14	26.9	28.6
食道静脈瘤内視鏡治療	4	7.7	8.2
肝癌に対する治療	11	21.2	22.4
わからない	10	19.2	20.4
その他	2	3.8	4.1
経過観察のみ	4	7.7	8.2
治療も経過観察もしていない	0	0.0	0.0
無回答	3	5.8	—
全 体	114	—	—

【問2-12で「わからない」「経過観察のみ」「治療も経過観察もしていなかった」と回答した人、および無回答の人を除く】

問2-12 故人が受けた治療の数

	件数	割合
		N=35
1	8	22.9
2	13	37.1
3	4	11.4
4	3	8.6
5	4	11.4
6	2	5.7
7	1	2.9
全 体	35	100.0
平 均	N=35	2.8

3. 故人の闘病中のあなたの経験や気持ちについて

問3-1 あなたは、故人の闘病中に故人から以下のことで相談を受けたことがありますか

		なし	あり	無回答	全体	
件数	病気に関すること	10	42	0	52	
	経済的なこと	26	26	0	52	
	家族関係のこと	37	15	0	52	
	差別や偏見に関すること	46	6	0	52	
	育児・家事に関すること	41	11	0	52	
割合	病気に関すること	N=52	19.2	80.8	0.0	100.0
	経済的なこと	N=52	50.0	50.0	0.0	100.0
	家族関係のこと	N=52	71.2	28.8	0.0	100.0
	差別や偏見に関すること	N=52	88.5	11.5	0.0	100.0
	育児・家事に関すること	N=52	78.8	21.2	0.0	100.0
割合 (除無回答)	病気に関すること	N=52	19.2	80.8	—	100.0
	経済的なこと	N=52	50.0	50.0	—	100.0
	家族関係のこと	N=52	71.2	28.8	—	100.0
	差別や偏見に関すること	N=52	88.5	11.5	—	100.0
	育児・家事に関すること	N=52	78.8	21.2	—	100.0

【問3-1で「あり」と回答した人のみ】

問3-1-1 相談を受けた頻度

		1～2回 あった	時々あつ た	頻繁に あった	無回答	全体	
件数	病気に関すること	4	18	18	2	42	
	経済的なこと	6	13	6	1	26	
	家族関係のこと	3	7	5	0	15	
	差別や偏見に関すること	2	2	2	0	6	
	育児・家事に関すること	1	2	8	0	11	
割合	病気に関すること	N=42	9.5	42.9	42.9	4.8	100.0
	経済的なこと	N=26	23.1	50.0	23.1	3.8	100.0
	家族関係のこと	N=15	20.0	46.7	33.3	0.0	100.0
	差別や偏見に関すること	N=6	33.3	33.3	33.3	0.0	100.0
	育児・家事に関すること	N=11	9.1	18.2	72.7	0.0	100.0
割合 (除無回答)	病気に関すること	N=40	10.0	45.0	45.0	—	100.0
	経済的なこと	N=25	24.0	52.0	24.0	—	100.0
	家族関係のこと	N=15	20.0	46.7	33.3	—	100.0
	差別や偏見に関すること	N=6	33.3	33.3	33.3	—	100.0
	育児・家事に関すること	N=11	9.1	18.2	72.7	—	100.0

問3-2 故人が、肝炎に感染していることを知った時、あなたはどのような気持ちでしたか

		あてはま らない	あてはま る	どちらと も	無回答	全体	
件数	肝炎がどのような病気か知らずピンとこなかった	16	27	0	9	52	
	それほど深刻な病気であるとは思わなかった	15	24	3	10	52	
	告知されたことを受け入れられなかった	13	15	11	13	52	
	何故肝炎に感染したのか疑問に思った	9	33	2	8	52	
	何か治療法がないかと思った	5	36	2	9	52	
	故人の力になるために努力しようと思った	2	26	0	24	52	
割合	肝炎がどのような病気か知らずピンとこなかった	N=52	30.8	51.9	0.0	17.3	100.0
	それほど深刻な病気であるとは思わなかった	N=52	28.8	46.2	5.8	19.2	100.0
	告知されたことを受け入れられなかった	N=52	25.0	28.8	21.2	25.0	100.0
	何故肝炎に感染したのか疑問に思った	N=52	17.3	63.5	3.8	15.4	100.0
	何か治療法がないかと思った	N=52	9.6	69.2	3.8	17.3	100.0
	故人の力になるために努力しようと思った	N=52	3.8	50.0	0.0	46.2	100.0
割合 (除無回答)	肝炎がどのような病気か知らずピンとこなかった	N=43	37.2	62.8	0.0	—	100.0
	それほど深刻な病気であるとは思わなかった	N=42	35.7	57.1	7.1	—	100.0
	告知されたことを受け入れられなかった	N=39	33.3	38.5	28.2	—	100.0
	何故肝炎に感染したのか疑問に思った	N=44	20.5	75.0	4.5	—	100.0
	何か治療法がないかと思った	N=43	11.6	83.7	4.7	—	100.0
	故人の力になるために努力しようと思った	N=28	7.1	92.9	0.0	—	100.0

薬害C型肝炎による被害実態の調査（遺族向け）－単純集計

問3-3 故人が闘病している時の、あなたのお気持ちを教えてください

			そう思っ た	そうは思 わなかつ た	どちらと もいえな い	無回答	全体
件数	肝炎が肝硬変・肝臓がんと進行することを心配した		39	4	2	7	52
	体調不良があっても働かなければならず(家事も含む)気の毒だと思った		32	3	7	10	52
	どのように故人を支えるべきかわからなかった		30	10	3	9	52
	もっと自分に支援を求めてほしいと思った		17	9	14	12	52
	死について考えると悲しくなった		33	3	7	9	52
割合	肝炎が肝硬変・肝臓がんと進行することを心配した	N=52	75.0	7.7	3.8	13.5	100.0
	体調不良があっても働かなければならず(家事も含む)気の毒だと思った	N=52	61.5	5.8	13.5	19.2	100.0
	どのように故人を支えるべきかわからなかった	N=52	57.7	19.2	5.8	17.3	100.0
	もっと自分に支援を求めてほしいと思った	N=52	32.7	17.3	26.9	23.1	100.0
	死について考えると悲しくなった	N=52	63.5	5.8	13.5	17.3	100.0
割合 (除無回答)	肝炎が肝硬変・肝臓がんと進行することを心配した	N=45	86.7	8.9	4.4	—	100.0
	体調不良があっても働かなければならず(家事も含む)気の毒だと思った	N=42	76.2	7.1	16.7	—	100.0
	どのように故人を支えるべきかわからなかった	N=43	69.8	23.3	7.0	—	100.0
	もっと自分に支援を求めてほしいと思った	N=40	42.5	22.5	35.0	—	100.0
	死について考えると悲しくなった	N=43	76.7	7.0	16.3	—	100.0

問3-4 故人の闘病中から死亡に至るまでの間、あなたはどのような行動をされましたか

			なかつた	時々あつ た	頻繁に あつた	無回答	全体
件数	電話やメールで励ましたことは		29	4	5	14	52
	家計を支えるために仕事をしたことは		12	5	26	9	52
	家事・育児を手伝ったことは		9	6	27	10	52
	見舞いに行ったことは(病院・自宅両方を含む)		1	3	44	4	52
	肝炎について調べたことは		11	19	17	5	52
割合	電話やメールで励ましたことは	N=52	55.8	7.7	9.6	26.9	100.0
	家計を支えるために仕事をしたことは	N=52	23.1	9.6	50.0	17.3	100.0
	家事・育児を手伝ったことは	N=52	17.3	11.5	51.9	19.2	100.0
	見舞いに行ったことは(病院・自宅両方を含む)	N=52	1.9	5.8	84.6	7.7	100.0
	肝炎について調べたことは	N=52	21.2	36.5	32.7	9.6	100.0
割合 (除無回答)	電話やメールで励ましたことは	N=38	76.3	10.5	13.2	—	100.0
	家計を支えるために仕事をしたことは	N=43	27.9	11.6	60.5	—	100.0
	家事・育児を手伝ったことは	N=42	21.4	14.3	64.3	—	100.0
	見舞いに行ったことは(病院・自宅両方を含む)	N=48	2.1	6.3	91.7	—	100.0
	肝炎について調べたことは	N=47	23.4	40.4	36.2	—	100.0

問3-5 故人の病気に関して、以下の項目についてどうお感じでしたか

			そう思 う	そうは思 わない	どちらと もいえな い	無回答	全体
件数	肝炎に関する情報を得ることが困難だった		21	16	8	7	52
	肝炎という病気について無知な人が多かった		30	5	9	8	52
	故人を経済的に支えることが十分できなかった		17	18	11	6	52
	他のことで多忙だったので、故人のお世話が十分できなかった		12	27	8	5	52
	故人の周囲に病気についての理解がえられなかった		7	25	13	7	52
	主治医や周囲の人々は協力的で助かった		34	3	9	6	52
	故人は周囲から十分なケアを受けられた		26	6	13	7	52
割合	肝炎に関する情報を得ることが困難だった	N=52	40.4	30.8	15.4	13.5	100.0
	肝炎という病気について無知な人が多かった	N=52	57.7	9.6	17.3	15.4	100.0
	故人を経済的に支えることが十分できなかった	N=52	32.7	34.6	21.2	11.5	100.0
	他のことで多忙だったので、故人のお世話が十分できなかった	N=52	23.1	51.9	15.4	9.6	100.0
	故人の周囲に病気についての理解がえられなかった	N=52	13.5	48.1	25.0	13.5	100.0
	主治医や周囲の人々は協力的で助かった	N=52	65.4	5.8	17.3	11.5	100.0
	故人は周囲から十分なケアを受けられた	N=52	50.0	11.5	25.0	13.5	100.0
割合 (除無回答)	肝炎に関する情報を得ることが困難だった	N=45	46.7	35.6	17.8	—	100.0
	肝炎という病気について無知な人が多かった	N=44	68.2	11.4	20.5	—	100.0
	故人を経済的に支えることが十分できなかった	N=46	37.0	39.1	23.9	—	100.0
	他のことで多忙だったので、故人のお世話が十分できなかった	N=47	25.5	57.4	17.0	—	100.0
	故人の周囲に病気についての理解がえられなかった	N=45	15.6	55.6	28.9	—	100.0
	主治医や周囲の人々は協力的で助かった	N=46	73.9	6.5	19.6	—	100.0
	故人は周囲から十分なケアを受けられた	N=45	57.8	13.3	28.9	—	100.0

4. 故人が亡くなられた当時から現在の生活状況やお気持ちについて

問4-1 故人が亡くなられた後、故人の家族やあなたに、なにか変化や問題はありましたか

	件数	割合 N=52	割合 (除無回答) N=49
あった	30	57.7	61.2
なかった	19	36.5	38.8
その他	0	0.0	0.0
無回答	3	5.8	—
全 体	52	100.0	100.0

問4-2-1 故人が亡くなられた直後の、あなたの気持ちについて教えてください

		そう思っ た	時々そう 思った	そうは思 わなかつ た	無回答	全体	
件数	故人の生存中にもっと支えてあげたかった	30	11	5	6	52	
	故人が困っていることに気付くことができず申し訳なかった	25	11	9	7	52	
	肝炎感染により命を奪われた故人が気の毒だ	41	5	1	5	52	
	故人は肝炎に感染しなければ普通の生活を送ることができた	43	4	1	4	52	
	肝炎感染により、故人本人だけでなく、その家族の人生も変えられてしまった	22	15	10	5	52	
	医療が原因で家族を亡くして無念だ	38	5	6	3	52	
	故人は十分な支援を受けることができて良かった	11	9	27	5	52	
	故人に対して自分に出来る限りのことをしたので悔いはない	16	8	24	4	52	
割合	故人の生存中にもっと支えてあげたかった	N=52	57.7	21.2	9.6	11.5	100.0
	故人が困っていることに気付くことができず申し訳なかった	N=52	48.1	21.2	17.3	13.5	100.0
	肝炎感染により命を奪われた故人が気の毒だ	N=52	78.8	9.6	1.9	9.6	100.0
	故人は肝炎に感染しなければ普通の生活を送ることができた	N=52	82.7	7.7	1.9	7.7	100.0
	肝炎感染により、故人本人だけでなく、その家族の人生も変えられてしまった	N=52	42.3	28.8	19.2	9.6	100.0
	医療が原因で家族を亡くして無念だ	N=52	73.1	9.6	11.5	5.8	100.0
	故人は十分な支援を受けることができて良かった	N=52	21.2	17.3	51.9	9.6	100.0
	故人に対して自分に出来る限りのことをしたので悔いはない	N=52	30.8	15.4	46.2	7.7	100.0
割合 (除無回答)	故人の生存中にもっと支えてあげたかった	N=46	65.2	23.9	10.9	—	100.0
	故人が困っていることに気付くことができず申し訳なかった	N=45	55.6	24.4	20.0	—	100.0
	肝炎感染により命を奪われた故人が気の毒だ	N=47	87.2	10.6	2.1	—	100.0
	故人は肝炎に感染しなければ普通の生活を送ることができた	N=48	89.6	8.3	2.1	—	100.0
	肝炎感染により、故人本人だけでなく、その家族の人生も変えられてしまった	N=47	46.8	31.9	21.3	—	100.0
	医療が原因で家族を亡くして無念だ	N=49	77.6	10.2	12.2	—	100.0
	故人は十分な支援を受けることができて良かった	N=47	23.4	19.1	57.4	—	100.0
	故人に対して自分に出来る限りのことをしたので悔いはない	N=48	33.3	16.7	50.0	—	100.0

薬害C型肝炎による被害実態の調査（遺族向け）－単純集計

問4-2-2 故人が亡くなられた後、現在の、あなたの気持ちについて教えてください

		そう思っ た	時々そう 思った	そうは思 わなかつ た	無回答	全体
件数	故人の生存中にもっと支えてあげたかった	27	13	6	6	52
	故人が困っていることに気付くことができず申し訳なかった	24	13	8	7	52
	肝炎感染により命を奪われた故人が気の毒だ	42	3	2	5	52
	故人は肝炎に感染しなければ普通の生活を送ることができた	40	5	2	5	52
	肝炎感染により、故人本人だけでなく、その家族の人生も変えられてしまった	21	15	10	6	52
	医療が原因で家族を亡くして無念だ	37	6	5	4	52
	故人は十分な支援を受けることができて良かった	9	11	26	6	52
	故人に対して自分に出来る限りのことをしたので悔いはない	18	7	23	4	52
割合	故人の生存中にもっと支えてあげたかった	N=52 51.9	25.0	11.5	11.5	100.0
	故人が困っていることに気付くことができず申し訳なかった	N=52 46.2	25.0	15.4	13.5	100.0
	肝炎感染により命を奪われた故人が気の毒だ	N=52 80.8	5.8	3.8	9.6	100.0
	故人は肝炎に感染しなければ普通の生活を送ることができた	N=52 76.9	9.6	3.8	9.6	100.0
	肝炎感染により、故人本人だけでなく、その家族の人生も変えられてしまった	N=52 40.4	28.8	19.2	11.5	100.0
	医療が原因で家族を亡くして無念だ	N=52 71.2	11.5	9.6	7.7	100.0
	故人は十分な支援を受けることができて良かった	N=52 17.3	21.2	50.0	11.5	100.0
	故人に対して自分に出来る限りのことをしたので悔いはない	N=52 34.6	13.5	44.2	7.7	100.0
割合 (除無回答)	故人の生存中にもっと支えてあげたかった	N=46 58.7	28.3	13.0	—	100.0
	故人が困っていることに気付くことができず申し訳なかった	N=45 53.3	28.9	17.8	—	100.0
	肝炎感染により命を奪われた故人が気の毒だ	N=47 89.4	6.4	4.3	—	100.0
	故人は肝炎に感染しなければ普通の生活を送ることができた	N=47 85.1	10.6	4.3	—	100.0
	肝炎感染により、故人本人だけでなく、その家族の人生も変えられてしまった	N=46 45.7	32.6	21.7	—	100.0
	医療が原因で家族を亡くして無念だ	N=48 77.1	12.5	10.4	—	100.0
	故人は十分な支援を受けることができて良かった	N=46 19.6	23.9	56.5	—	100.0
	故人に対して自分に出来る限りのことをしたので悔いはない	N=48 37.5	14.6	47.9	—	100.0

5. 現在の心身の健康について

問5 最近数週間の心身の健康状態について教えてください

		そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらか と言えば そう思わ ない	そう思わ ない	無回答	全体	
件数	何かするときはいつもより集中して出来た	8	11	15	9	9	52	
	心配事があって、よく眠れないようなことがあった	11	15	13	6	7	52	
	いつもより自分のしていることに生きがいを感じる事が出来た	6	9	13	17	7	52	
	いつもより容易に物事を決めることが出来た	7	11	13	14	7	52	
	いつもよりストレスを感じたことがあった	12	11	9	13	7	52	
	問題を解決できなくて困ったことがあった	11	8	13	12	8	52	
	いつもより日常生活を楽しく送ることが出来た	7	8	14	15	8	52	
	いつもより問題があった時、積極的に解決しようとする事が出来た	8	16	10	11	7	52	
	いつもより気が重くて憂鬱になることがあった	12	7	14	13	6	52	
	自信を失ったことがあった	11	4	16	14	7	52	
	自分は役に立たない人間だと考えたことがあった	8	6	10	21	7	52	
いつもよりしあわせだと感じたことがあった	4	15	8	18	7	52		
割合	何かするときはいつもより集中して出来た	N=52	15.4	21.2	28.8	17.3	17.3	100.0
	心配事があって、よく眠れないようなことがあった	N=52	21.2	28.8	25.0	11.5	13.5	100.0
	いつもより自分のしていることに生きがいを感じる事が出来た	N=52	11.5	17.3	25.0	32.7	13.5	100.0
	いつもより容易に物事を決めることが出来た	N=52	13.5	21.2	25.0	26.9	13.5	100.0
	いつもよりストレスを感じたことがあった	N=52	23.1	21.2	17.3	25.0	13.5	100.0
	問題を解決できなくて困ったことがあった	N=52	21.2	15.4	25.0	23.1	15.4	100.0
	いつもより日常生活を楽しく送ることが出来た	N=52	13.5	15.4	26.9	28.8	15.4	100.0
	いつもより問題があった時、積極的に解決しようとする事が出来た	N=52	15.4	30.8	19.2	21.2	13.5	100.0
	いつもより気が重くて憂鬱になることがあった	N=52	23.1	13.5	26.9	25.0	11.5	100.0
	自信を失ったことがあった	N=52	21.2	7.7	30.8	26.9	13.5	100.0
	自分は役に立たない人間だと考えたことがあった	N=52	15.4	11.5	19.2	40.4	13.5	100.0
いつもよりしあわせだと感じたことがあった	N=52	7.7	28.8	15.4	34.6	13.5	100.0	
割合 (除無回答)	何かするときはいつもより集中して出来た	N=43	18.6	25.6	34.9	20.9	—	100.0
	心配事があって、よく眠れないようなことがあった	N=45	24.4	33.3	28.9	13.3	—	100.0
	いつもより自分のしていることに生きがいを感じる事が出来た	N=45	13.3	20.0	28.9	37.8	—	100.0
	いつもより容易に物事を決めることが出来た	N=45	15.6	24.4	28.9	31.1	—	100.0
	いつもよりストレスを感じたことがあった	N=45	26.7	24.4	20.0	28.9	—	100.0
	問題を解決できなくて困ったことがあった	N=44	25.0	18.2	29.5	27.3	—	100.0
	いつもより日常生活を楽しく送ることが出来た	N=44	15.9	18.2	31.8	34.1	—	100.0
	いつもより問題があった時、積極的に解決しようとする事が出来た	N=45	17.8	35.6	22.2	24.4	—	100.0
	いつもより気が重くて憂鬱になることがあった	N=46	26.1	15.2	30.4	28.3	—	100.0
	自信を失ったことがあった	N=45	24.4	8.9	35.6	31.1	—	100.0
	自分は役に立たない人間だと考えたことがあった	N=45	17.8	13.3	22.2	46.7	—	100.0
いつもよりしあわせだと感じたことがあった	N=45	8.9	33.3	17.8	40.0	—	100.0	

6. 肝炎に関する周囲や社会からのまなざしについて

問6-1 あなたは故人に関することで以下のような経験をしたことがありますか

		経験なし	経験あり	無回答	全体	
件数	医療現場で職員から差別的な態度をとられた	44	4	4	52	
	普通の生活の場で差別的な態度をとられた	45	3	4	52	
	テレビやマスコミの報道で不快な思いをした	39	8	5	52	
	周囲の肝炎に関する何気ない会話が不快だった	42	5	5	52	
	故人闘病中に周囲が支援してくれた	29	19	4	52	
割合	医療現場で職員から差別的な態度をとられた	N=52	84.6	7.7	7.7	100.0
	普通の生活の場で差別的な態度をとられた	N=52	86.5	5.8	7.7	100.0
	テレビやマスコミの報道で不快な思いをした	N=52	75.0	15.4	9.6	100.0
	周囲の肝炎に関する何気ない会話が不快だった	N=52	80.8	9.6	9.6	100.0
	故人闘病中に周囲が支援してくれた	N=52	55.8	36.5	7.7	100.0
割合 (除無回答)	医療現場で職員から差別的な態度をとられた	N=48	91.7	8.3	—	100.0
	普通の生活の場で差別的な態度をとられた	N=48	93.8	6.3	—	100.0
	テレビやマスコミの報道で不快な思いをした	N=47	83.0	17.0	—	100.0
	周囲の肝炎に関する何気ない会話が不快だった	N=47	89.4	10.6	—	100.0
	故人闘病中に周囲が支援してくれた	N=48	60.4	39.6	—	100.0

【問6-1で「経験あり」と回答した人のみ】

問6-1-1 経験の頻度

		1～2回 あった	時々あつ た	頻繁に あった	無回答	全体	
件数	医療現場で職員から差別的な態度をとられた	2	1	1	0	4	
	普通の生活の場で差別的な態度をとられた	0	3	0	0	3	
	テレビやマスコミの報道で不快な思いをした	0	7	0	1	8	
	周囲の肝炎に関する何気ない会話が不快だった	0	4	0	1	5	
	故人闘病中に周囲が支援してくれた	0	12	6	1	19	
割合	医療現場で職員から差別的な態度をとられた	N=4	50.0	25.0	25.0	0.0	100.0
	普通の生活の場で差別的な態度をとられた	N=3	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
	テレビやマスコミの報道で不快な思いをした	N=8	0.0	87.5	0.0	12.5	100.0
	周囲の肝炎に関する何気ない会話が不快だった	N=5	0.0	80.0	0.0	20.0	100.0
	故人闘病中に周囲が支援してくれた	N=19	0.0	63.2	31.6	5.3	100.0
割合 (除無回答)	医療現場で職員から差別的な態度をとられた	N=4	50.0	25.0	25.0	—	100.0
	普通の生活の場で差別的な態度をとられた	N=3	0.0	100.0	0.0	—	100.0
	テレビやマスコミの報道で不快な思いをした	N=7	0.0	100.0	0.0	—	100.0
	周囲の肝炎に関する何気ない会話が不快だった	N=4	0.0	100.0	0.0	—	100.0
	故人闘病中に周囲が支援してくれた	N=18	0.0	66.7	33.3	—	100.0

問6-2 故人の肝炎感染判明後、故人の周囲で肝炎に関連して、以下のような問題が生じたことはありましたか

		はい	いいえ	無回答	全体	
件数	家族・親戚関係がギクシャクした、悪化した	4	44	4	52	
	家族・親戚から故人が責められた	3	45	4	52	
	親戚・周囲の人に故人の肝炎感染を知らせるべきか悩んだ	7	41	4	52	
割合	家族・親戚関係がギクシャクした、悪化した	N=52	7.7	84.6	7.7	100.0
	家族・親戚から故人が責められた	N=52	5.8	86.5	7.7	100.0
	親戚・周囲の人に故人の肝炎感染を知らせるべきか悩んだ	N=52	13.5	78.8	7.7	100.0
割合 (除無回答)	家族・親戚関係がギクシャクした、悪化した	N=48	8.3	91.7	—	100.0
	家族・親戚から故人が責められた	N=48	6.3	93.8	—	100.0
	親戚・周囲の人に故人の肝炎感染を知らせるべきか悩んだ	N=48	14.6	85.4	—	100.0

問6-3 故人の病気やお世話に関することについて、あなたはどなたに相談していましたか（複数回答）

	件数	割合 N=52	割合 (除無回答) N=49
家族・親戚	31	59.6	63.3
友人	2	3.8	4.1
患者会の人	0	0.0	0.0
医療関係者	18	34.6	36.7
その他	0	0.0	0.0
誰にも相談していない	12	23.1	24.5
無回答	3	5.8	—
全 体	66	—	—

薬害C型肝炎による被害実態の調査（遺族向け）－単純集計

問6-4-1 肝炎に感染したことに対して、故人が、発症から死亡までの間に、以下のような行動をしたことがありましたか

		はい	いいえ	無回答	全体
件数	病気のことにについて触れないようにした	13	35	4	52
	人と話す時は違う病名を言うようにした	9	37	6	52
	病名を隠す言い訳をした	8	38	6	52
割合	病気のことにについて触れないようにした	N=52 25.0	67.3	7.7	100.0
	人と話す時は違う病名を言うようにした	N=52 17.3	71.2	11.5	100.0
	病名を隠す言い訳をした	N=52 15.4	73.1	11.5	100.0
割合 (除無回答)	病気のことにについて触れないようにした	N=48 27.1	72.9	—	100.0
	人と話す時は違う病名を言うようにした	N=46 19.6	80.4	—	100.0
	病名を隠す言い訳をした	N=46 17.4	82.6	—	100.0

問6-4-2 故人が肝炎に感染したことに對し、あなたが、以下のような行動をしたことがありますか

		はい	いいえ	無回答	全体
件数	病気のことにについて触れないようにした	12	36	4	52
	人と話す時は違う病名を言うようにした	4	41	7	52
	病名を隠す言い訳をした	4	41	7	52
割合	病気のことにについて触れないようにした	N=52 23.1	69.2	7.7	100.0
	人と話す時は違う病名を言うようにした	N=52 7.7	78.8	13.5	100.0
	病名を隠す言い訳をした	N=52 7.7	78.8	13.5	100.0
割合 (除無回答)	病気のことにについて触れないようにした	N=48 25.0	75.0	—	100.0
	人と話す時は違う病名を言うようにした	N=45 8.9	91.1	—	100.0
	病名を隠す言い訳をした	N=45 8.9	91.1	—	100.0

7. 薬害肝炎に関する社会への要望について

問7-1 故人の肝炎の感染原因が薬害であったことを知ったのはいつですか

	件数	割合 N=52	割合 (除無回答) N=51
故人生存中	20	38.5	39.2
死亡後	31	59.6	60.8
無回答	1	1.9	—
全 体	52	100.0	100.0

問7-1-1 それは何年のことかも教えてください

	件数	割合 N=52	割合 (除無回答) N=48
1989年以前	3	5.8	6.3
1990～1999年	4	7.7	8.3
2000～2001年	2	3.8	4.2
2002～2003年	3	5.8	6.3
2004～2005年	1	1.9	2.1
2006～2007年	12	23.1	25.0
2008年以降	14	26.9	29.2
わからない	9	17.3	18.8
無回答	4	7.7	—
全 体	52	100.0	100.0

問7-2 肝炎患者の今後の医療や生活を保障する恒久対策等として、どのようなことを望んでいますか（複数回答）

	件数	割合 N=52	割合 (除無回答) N=48
医療費の自己負担をなくしてほしい	27	51.9	56.3
医療費の自己負担を軽減してほしい	23	44.2	47.9
肝炎の専門病院を増やし、医療体制を確立してほしい	30	57.7	62.5
治療で勤務や仕事を中断した時の治療休暇制度を作してほしい	26	50.0	54.2
健康保険料の減免をしてほしい	19	36.5	39.6
現行の介護認定基準を見直して、介護保険給付を受けやすくしてほしい	23	44.2	47.9
介護保険料の減免をしてほしい	16	30.8	33.3
障害者手帳を交付してほしい	19	36.5	39.6
障害年金を給付してほしい	18	34.6	37.5
肝炎患者の医療や生活に関する相談窓口を作してほしい	22	42.3	45.8
肝炎患者への偏見・差別をなくしてほしい	14	26.9	29.2
薬害を根絶し、今後絶対に薬害が起きない社会にしてほしい	45	86.5	93.8
その他	0	0.0	0.0
特になし	0	0.0	0.0
わからない	0	0.0	0.0
無回答	4	7.7	—
全 体	286	—	—